

ガスふろ給湯器バックイン

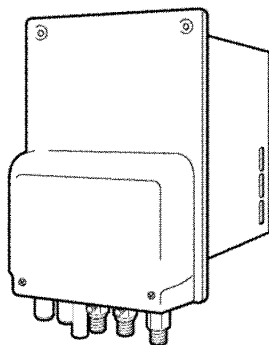
BL認定品

131-R909 型
131-R919 型

型式名: HOL-1680AQ
HOL-1680AQ-L

取扱説明書

保証書別添



このたびは、ガスふろ給湯器バックインをお買い上げいただきましてありがとうございます。

この取扱説明書には、ガスふろ給湯器を安全に正しく使用していただくために必要な注意事項、使用方法が記載されています。本機器を使用する前によく読み、十分に理解した上でご使用ください。

この取扱説明書はいつでも使用できるように大切に保管し、使用方法がわからないときお読みください。

別添の保証書にてお買い上げ日、販売店名、保証内容などをよく確認し、保証書とともにこの取扱説明書を大切に保管してください。

来客者などが機器を使用するときは、その前に必ず取扱説明書の内容を説明してください。

もくじ

はじめに 1

安全のための注意

必ずお守りください 2

各部のなまえとはたらき

機器本体とお湯まわり 11
リモコン 13
漏電ブレーカー 16
シャワーセット 17

準備してください

初めて使うとき 19
時計を合わせる 20

給湯を使うとき

お湯を使う 21
給湯温度を変える 23
優先スイッチの使いかた 25

おふろを沸かすとき

自動運転のはたらき 26
自動運転でおふろを沸かす 27
ふろ設定温度を変える 29
ふろ設定水位を変える 30
保温時間を変える 31
自動運転のコツ 32
おふろをあつくる 33
おふろをぬめくする 35
おふろのお湯をふやす 36
決めた時刻におふろを沸かす 37
予約時刻の変更をする 39
予約運転をやめるとき 40
予約運転のコツ 41
セルフクリーン機能 42

その他の機能

音声やメロディの大きさをえる 43
浴室から人を呼びたいとき 45

凍結予防

冬の凍結による破損予防について 46
再び使用するとき 52

点検・お手入れ

点検のポイントとお手入れ 53

故障かな?と思ったら

修理を依頼される前に 55
故障表示 58

仕様

仕様 59

サービス

アフターサービスについて 60

はじめに

本書の使いかた





初めてお使いになるときには、ひと通りお読みください。
使いかたが分からなくなったときなどは、表紙の「もくじ」から該当する項目を探して、そのページをご覧ください。

本書の構成

本書は、以下の11の項目から構成されています。
(※表紙に「もくじ」を設けてあります。)

- 安全のための注意 本品を使用する上での注意事項を記載しています。機器をお使いになる前に、必ずお読みください。
- 各部のなまえとはたらき 機器本体、リモコン・シャワーセットなどの各部の名称と機能を記載しています。
- 準備してください 最初にお使いになる際にしていただきたい内容を記載しています。
- 給湯を使うとき 水栓やシャワーでお湯を使う場合の操作方法を記載しています。
- お風呂を沸かすとき 自動でお風呂を沸かす基本的な使い方から、予約運転でお風呂を沸かす、ちょっとすすんだ使いかたまで、お風呂沸かしについての操作方法を記載しています。
- その他の機能 リモコンの付加的な機能を記載しています。
- 凍結予防 冬期など寒い時期に機器および付帯設備の凍結を予防するための方法を記載しています。長期間ご使用にならない場合にもお読みください。
- 点検・お手入れ 快適に長く機器を使用していただくためにお客様にさせていただきたい、点検とお手入れの方法を記載しています。
- 故障かな?と思ったら 症状別の対処方法や、故障表示に関する情報を記載しています。機器の調子が変わなと思ったらお読みください。
- 仕様 機器の仕様と能力を記載しています。
- サービス アフターサービスを依頼される場合のご注意や、保証、機器の修理・移設に関するお知らせを記載しています。

本書で使用する絵表示について




-  参照ページおよび参照箇所
-  用語説明
-  仕組みの説明
-  使いかたのヒント

※安全にお使いいただくためのご注意に関する絵表示については、次ページを参照してください。

必ずお守りください

安全のための注意

この取扱説明書では、誤った取り扱いによる危害・損害の程度を次のように区分しています。お客さまや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。内容は下図の通りです。よく理解して正しくお使いください。

 危険	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡、重傷を負う危険、または火災の危険が差し迫って生じることが想定される内容を示しています。
 警告	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡、重傷を負う可能性、または火災の可能性が想定される内容を示しています。
 注意	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性や物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。
お願い	この表示は本機器を安全・快適に使うため、是非理解していただきたい事柄を示しています。

絵表示の意味

-  一般的な危険・警告注意
-  火災注意
-  高温注意
-  感電注意
-  一般的な禁止
-  触れるな
-  めれ手禁止
-  分解禁止
-  火気禁止
-  必ず行うこと
-  電源プラグをコンセントから抜け
-  必ずアース線を接続せよ

危険

ガス漏れ時の処置

- ただちに使用をやめガス栓を閉じ、窓や戸を開けてから、販売店またはもよりの大阪ガスへご連絡ください。
- 係員が処置するまでは、電気製品（換気扇など）のスイッチ操作や電源プラグの抜き差し、マッチ・ライターなどの使用は絶対にやめてください。周辺の電話も使用しないでください。火や火花で引火し、爆発事故を起こすことがあります。



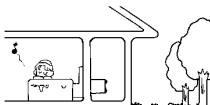
- 火を使ったり漏電ブレーカーの抜き差し禁止
- 電気器具（換気扇など）のスイッチの「入・切」禁止
- ガスのにおいをする場所での電話の使用禁止

⚠ 危険

屋内に設置しない

- この機器は壁貫通型です。屋内に設置しないでください。また、給気口、排気口は屋外に面した壁面の外に出るようにしてください。

正常な給排気ができないための異常燃焼や、室内に燃焼排ガスが充満することによる一酸化炭素中毒の原因となります。



⚠ 警告

ガスの種類と電源を確認

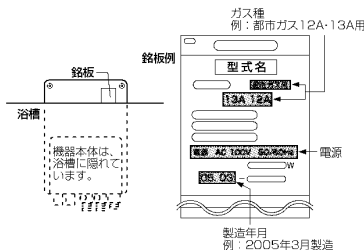
- 機器前面の、下図に示す位置に銘板を貼付してあります。
- 銘板に表示してあるガス種（ガスグループ）および電源（電圧・周波数）を確認してください。銘板に表示のガス、電源以外では使用しないでください。

異なるガスや電源で使用すると、爆発点火や不完全燃焼により、一酸化炭素中毒や火災、機器破損の原因となります。

不明な点はお買い上げの販売店またはもよりの大阪ガスへご連絡ください。

移設や移転の場合は、販売店／転居先の方事業者（供給業者）へご相談ください。

📖 P60「サービスを依頼されるとき」

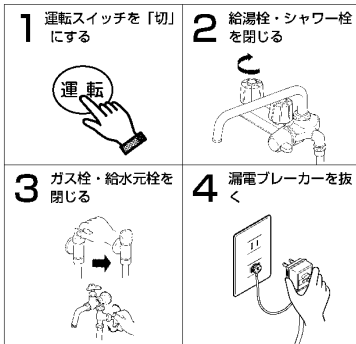


銘板確認

異常時の処置

地震・火災などの緊急のときには

- 異常燃焼（排気口から煙が出る）、臭気、異常音、水漏れなどに気づいたときは、すぐに使用をやめ、下記の処置をして、販売店またはもよりの大阪ガスへご連絡ください。



- 地震、火災など緊急のときも同様に処置してください。

※これはガスが漏れたときの処置方法ではありません。ガス漏れに気づいたときは・・・

📖 P2「ガス漏れ時の処置」

ガスの接続について

- この機器のガス接続はねじ接続です。ガス接続工事はお買い上げの販売店またはもよりの大阪ガスへ依頼してください。

工事は資格必要

- この機器の設置・移動および付帯工事には専門の資格・技術が必要です。工事は必ずお買い上げの販売店に依頼してください。



⚠ 警告

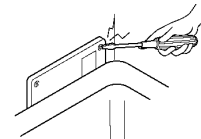
引火のおそれのあるものの使用禁止 スプレー缶厳禁

- 機器および排気口の周囲には、引火しやすいもの（ガソリン、ベンジン、灯油など）やスプレーなどを置いたり、使用したりしないでください。引火して、火災のおそれがあります。
- 機器および給気口の周囲にスプレー缶、カセットコンロ用ボンベなどを置かないでください。熱でスプレー缶内の圧力が上がり、スプレー缶が爆発するおそれがあります。



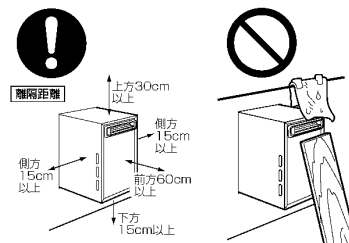
分解禁止

- お客さまご自身では、機器を分解したり、修理・改造はしないでください。感電やけが、故障の原因となります。



可燃物に注意

- 排気口の周囲には燃えやすいもの（木材、紙、洗濯物）を置かないでください。火災など、思わぬ事故の原因となります。
- 機器および排気口は、周囲のものとは常に下記の離隔距離を確保してください。



囲い禁止

- 増改築などによって機器本体や排気口を屋内の状態にしたり、ビニールや波板などで囲いをしないでください。不完全燃焼による一酸化炭素中毒や、火災の原因となり大変危険です。



お湯を使うときはやけどに注意

- お湯を使うときは給湯温度表示を確認し、必ず手でお湯の温度を確認し、湯温が安定してから使用してください。
- 以下の場合には、一瞬熱いお湯が出る場合がありますので、始めのお湯は体につけないでください。特に小さなお子さまには一人でお湯を使わせないでください。



- ・お湯を一度止めて再度使用するとき
- ・高温のお湯を使った直後
- ・湯量を急に少なくした場合
- ・おいだき運転終了直後
- ・夏期など水温の高い時期にお湯を少しだけ使おうとした場合
- ・トイレの水を流すなどして、給水圧が変化した場合

- シャワー・給湯の使用中は、使用者以外はお湯の温度を変更しないでください。突然熱湯や冷水が出て、熱湯でやけどをしたり冷水が出て思わぬ事故につながる場合があります。

- 給湯栓で湯量をしばらくすると、熱いお湯が出たり、水になったりします。

特に水温が高いときは、給湯温度を低くしても湯量が少ないと熱いお湯が出る場合があります。こんなときは湯量を増やするか、水と混ぜてお使いください。

- 給湯使用中はシャワーセットや水栓本体が熱くなりますので、やけどにご注意ください。



⚠ 警告

優先スイッチ使用時のご注意 (リモコンを2個設置しているお宅の場合)

- 優先スイッチを使用する場合、他の人がお湯を使用していないか確認してください。
優先を切り替え給湯温度が変更されると、思わぬぬいお湯が出てやけどをしたり、冷水でびっくりするなど、思わぬ事故やけがの原因となります。
- 優先を切り替えたときには、必ずリモコンで給湯設定温度を確認してください。
温度が変わっていることがあります。



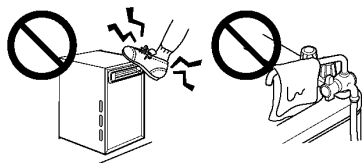
お子様に対する注意

- 浴槽の循環アダプター付近でもぐったりしないように注意してください。
思わぬ事故の原因となります。
- 浴室で遊ばせないでください。
お風呂を沸かしているときなど浴槽に水のある場合は特に、浴槽に落ちておぼれるなど思わぬ事故の原因となることがあります。
- 一人でお湯を使わないでください。
思わぬ事故の原因となります。



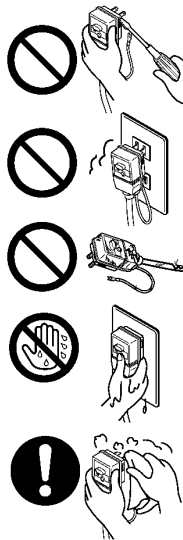
無理な力を加えない

- 機器本体や排気筒トップ・ガス管などの付帯設備の上に乗りたり、重畳物をのせたりしないでください。
けがやガス漏れ・不完全燃焼の原因となります。また、破損や故障の原因ともなります。
- シャワーセットの出湯管にがら下がつったり、タオルをかけたりしないでください。
けがや故障の原因となります。



電気事故防止のために

- 漏電ブレーカー・電源コードを加工したり無理な力を加えないでください。感電、ショートや発火の恐れがあります。
- 漏電ブレーカーは確実にさし込んでください。さし込みがゆるいと、感電や火災の原因になります。
- 傷んだ漏電ブレーカー・電源コードは使用しないでください。
- 感電の恐れがありますので、ぬれた手で漏電ブレーカーをさわらないでください。
- 漏電ブレーカーのコンセント差込部の刃および刃の取付面にほこりが付着している場合は、乾いた布で拭いてください。火災の原因になります。



感電注意

お風呂沸かしをしている時のご注意

- 浴槽のふたは蒸気でやわらかくなる場合があります。ふたの上に乗りたり、手をついたりしないでください。
おぼれたり、やけどをすることがあります。

使用中の外出・就寝禁止

- 給湯やお風呂を沸かしたまま、就寝・外出はしないでください。
思わぬ事故の原因となります。

⚠ 警告

入浴するときはやけどに注意

- 入浴するときは、必ず手でお湯の温度を確認してください。
浴槽内のお湯の上下に温度差が生じることがありますので、お湯を十分にかきまぜてから確認してください。
- 追いだきのときは循環アダプターが熱くなったり循環アダプターから熱いお湯が出ますので、手や体を近づけないでください。



温度確認

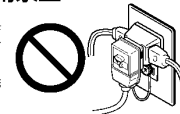


高温注意



許容電力以上の使用禁止

- コンセントや配線器具の定格を超える使いかたや、たこ足配線などで定格を超えると、発熱による火災の原因となります。



入浴時のご注意

- 浴槽にもぐらないでください。
思わぬ事故の原因となります。

他の機器との接続について

- この機器をソーラー（太陽熱温水）システムに接続しないでください。
高温のお湯が出てやけどをすることがありますのでご注意ください。

⚠ 注意

給気口・排気口・排気筒トップに 指や棒を入れない

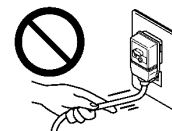
- 給気口・排気口・排気筒トップに指や棒を入れないでください。
けがや故障の原因となります。

高温のお湯を水と混ぜて使うとき

- やけど防止のため、お湯を出すときは先に給水栓を開け、次に給湯栓を開けてください。お湯を止めるときは先に給湯栓を閉じ、次に給水栓を閉じてください。（混合水栓タイプの場合）

電源コードを持って引き抜かない

- コードを引っばって漏電ブレーカーを抜かないでください。ケーブルが断線して発熱・発火の原因となります。

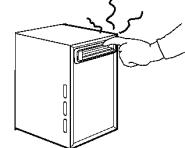


排気口でのやけどに注意

- 使用中、使用直後は排気口とその周辺は高温になりますので、さわらないでください。



接触禁止



つららに注意

- 冬期は特に、排気口・排気筒トップの下に立ち入らないでください。
積雪時の雪解け水や排気中の水分が凍結して、つららとなって落下してけがの原因となります。

⚠ 注意

アース必要

- この機器はアースが必要です。アース線がアース端子に接続されているか確認してください。

アース端子がない場合は有資格者に有るアースの取り付けが必要です。

📖 P16「漏電ブレーカー」



用途について

- 台所、洗面所、浴室などの給湯やシャワーおよびお風呂沸かし以外の用途には使用しないでください。
- 思わぬ事故の原因となります。
- 出湯管にホースをつながないでください。
- 機器が破損することがあります。

お願い

リモコンの取り扱いに注意

- 台所リモコンは防水タイプではありません。浴室リモコンは防水タイプですが、むやみに水をかけないでください。

故障の原因となります。

- 子どもがいたずらしないよう、注意してください。

- 炊飯器、電気ポットなどの蒸気や温風をあてないようにしてください。

故障の原因となります。

- リモコンは分解したり乱暴に扱わないでください。

故障の原因となります。

リモコンはテレビやラジオから遠ざけてください

- テレビやラジオはリモコンおよびリモコン線から1m以上離してください。

音声や画像が乱れることがあります。

点火・消火の確認

- 使用時の点火、使用後の消火をリモコンの表示で確認してください。

冬期または長期間使用しないとき

- 冬期は凍結予防をしてください。
- 長期間使用しないときは水抜きをしてください。

📖 P46-51「冬期の凍結による破損予防について」

一般家庭用製品です

- 業務用途のような使用頻度の高い使いかたをする

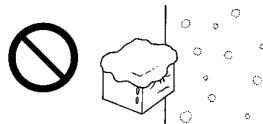
と機器の寿命を短くします。

積雪による排気口の閉塞について

- 積雪や屋根から落ちた雪などで給気口・排気口・排気筒トップがふさがらないようにご注意ください。

積雪後は点検・除雪を行ってください。

雪でふさがれると、故障の原因となります。



停電時のご注意

- 停電すると使用できません。使用中に停電すると停止します。

- 給湯中に停電するとお湯が水になります。ご注意ください。

- 電力の供給が復帰したときに、現在時刻が遅れていたり、給湯温度設定が変わっていることがあります。表示を確認して、必要に応じて調節してください。

- 冬期など凍結のおそれがある場合は、水抜きをしてください。

停電すると凍結予防ヒーターが働かなくなり、通常の寒さでも機器内の水が凍結して、破損事故・水漏れ故障の原因となることがあります。

📖 P46-51「冬期の凍結による破損予防について」

お願い

適合する別売品以外は使わない

- この機器に適合する別売品以外は使用しないでください。

事故や故障の原因となります。

断水時のご注意

- 断水すると使用できません。使用中に断水すると停止します。「おいだき運転」は使用できることがあります。

- 給湯栓や給水栓を開けたままにしておくと、水の供給が復帰したときに、水が流れたままになります。ご注意ください。

- 故障表示が出る場合があります。「運転」を「切」にして再度「入」にし、水の供給が復帰するまでお待ちください。

📖 P58「故障表示」

- 水の供給が復帰したら、出始めの水は使用せず、十分に水を流してから使用してください。

断水時の給水配管内には、飲用や調理に適さない水が留まっていることがあります。

循環アダプターをタオルでふさがない

- 浴槽の循環アダプターをタオルなどでふさがないでください。

循環不良でお風呂沸かしができません。

- 浴槽内でタオルを使ったり、衣類やペットなどを洗わないでください。

毛や糸くずが吸い込まれて機器故障の原因となります。



循環アダプターを
ふさがない



水による着色について

- 給水配管が新しい場合や水質によっては、銅イオンがわずかにお湯のなかに溶出し、青色の化合物が生成され、浴槽やタオルなどが青くみえることがあります。健康上支障ありません。中性洗剤で洗い、よくすすぐと発色しにくくなります。

シャワーの取り扱いに注意

- シャワーヘッドを浴槽やシンク、洗面器の中に浸けたまま放置しないでください。

断水時など水圧が弱くなった場合に、機器内に逆流するなどして思わぬ故障の原因となることがあります。

入浴剤や洗剤などについて

- 硫黄、酸、アルカリ、塩を含んだ入浴剤や洗剤、また沈殿物が生じるような入浴剤は使用しないでください。

熱交換器の腐食や故障の原因となります。

異常に気づいたときはすぐに使用をやめてください。

- 泡の出る入浴剤は使用しないでください。

使用した場合、循環不良となりお風呂沸かしができません。

- 塩素系のカビ洗浄剤、酸性の浴室用洗剤、塩素系または酸性の消臭剤、塩などが機器やガス管などにかかったときは、すぐに十分に水洗いをしてください。

思わぬ事故や故障の原因となります。

- 入浴剤や洗剤は、その商品の注意文をよく読んでご使用ください。



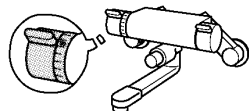
入浴剤注意



お願い

水栓について (給湯配管されているお宅)

- 水栓にはいろいろな種類があります。詳しくは水栓の取扱説明書をご覧ください。
- 水圧の低い地域では泡沫水栓を使用しないでください。お湯の温度が不安定になります。
- サーモスタート式水栓をご使用の場合はリモコンの給湯温度はご希望の温度（ハンドルの温度）より高めにしてください。



サーモスタート式水栓の例

電源を切らない

- 長期間ご使用にならない場合以外は、漏電ブレーカーをコンセントから抜いたり、分電盤のブレーカーを落としたりしないでください。
- 冬期は特に、電力の供給が断たれると凍結予防ヒーターが作動しなくなり、凍結などの故障の原因となる場合があります。

燃焼排ガスについて

- 植物やペットなど、燃焼排ガスによって加熱されて困るものや悪影響を受けるものは、排気口の周囲に置かないでください。

雷時の注意

- 雷が発生しはじめたらすみやかに運転を停止し、漏電ブレーカーを抜いてください。
- 雷による一時的な過電流で電子部品を損傷することがあります。
- 雷がやんだ後に、漏電ブレーカーを差し込み、現在時刻を設定してください。
- 感電のおそれがありますので、ぬれた手で電源プラグをさわらないでください。雷が遠ざかったことを確かめてから、電源プラグをコンセントにしっかり差し込み、現在時刻、温度の設定を再度行ってください。



日本国内向けです

- 海外での設置および使用はしないでください。
- 思わぬ事故の原因となります。この場合は当社では責任を負いかねます。



国内のみで使用

お手入れの際の注意

- お手入れは機器が冷めてから行ってください。
 - けがには十分ご注意ください。
 - 機器やリモコンのお手入れの際には、台所用中性洗剤（食器・野菜洗い用）以外の洗剤やみがき粉・シンナー・ベンジン・エタノールやたわしなどの硬いものを使用しないでください。
- 表面の光沢や印刷・文字などが消えたりキズがつきます。
- 浴槽、洗面台はこまめに掃除して清潔にお使いください。

温泉水や自家用井戸水で使うと

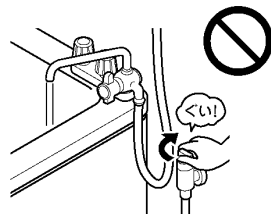
- 水質によっては機器内の配管内部に異物が付着するなど耐久性を損なう場合や、機器を腐食させるおそれがありますので使わないでください。

飲用に使うときは

- 機器内に長時間たまった水や朝一番にお使いのお湯は、飲んだり調理に用いないで、雑用水としてお使いください。

運転停止時の注意

- 機器を使用中、ガス栓を操作して消火しないでください。
- 機器を使用中、漏電ブレーカーをコンセントから抜いて消火しないでください。



お願い

運転「切」で給湯栓を開けない

- 水を使用する場合、混合水栓は「水」の位置で使用してください。運転スイッチが「切」の状態では給湯栓を開けないでください。
- 「湯」の位置で水を使用するなどして機器内配管に水が流れると、機器内に結露して機器の寿命を短くします。
- ※水を流して凍結予防する場合は、この限りではありません。

強化ガスホースの注意

- 強化ガスホースは、折れたりねじれたりしないようにしてください。ガス漏れの原因になります。
- 強化ガスホースがひび割れたり差し込み口がゆるくなってしまった場合は、お買い上げの販売店またはもよりの大阪ガスにご相談ください。

増改築時の注意

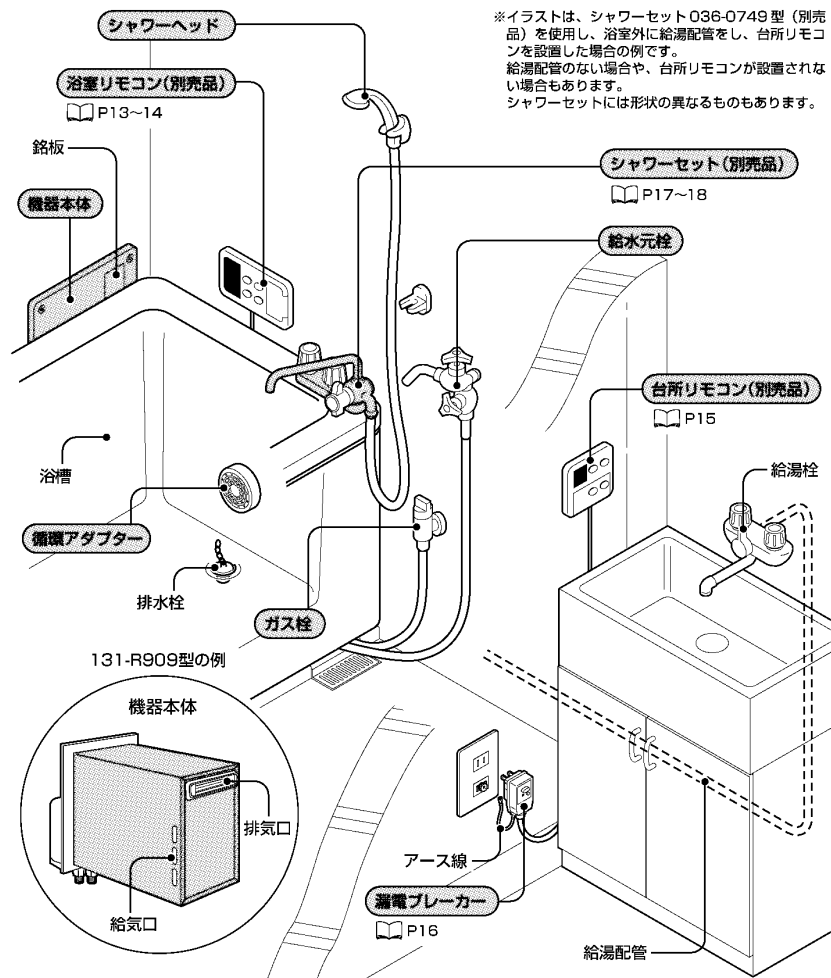
- 増改築によって、燃焼排ガスが直接建物の外壁や窓・ガラス・網戸・アルミサッシなどに当たらないようにしてください。
- 変色・破損・腐食の原因となります。
- 機器の周囲に扉などを設ける場合は、お買い上げの販売店またはもよりの大阪ガスへご相談ください。
- 扉などの形状・大きさ・機器からの距離によっては、機器の正常な燃焼を妨げることがあります。また、機器の前方には点検・修理のための空間が必要です。

乾電池に関するご注意

- 機器を取り替えた場合、旧機器は専門の業者に処理を依頼してください。その際、乾電池を使用している機器は、乾電池を取り外してから正規の処置をしてください。そのままにしておきますと思わぬ事故になることがあります。

機器本体とお湯まわり

機器各部の名前と、機器本体・リモコンの取り付け位置を確認してください。

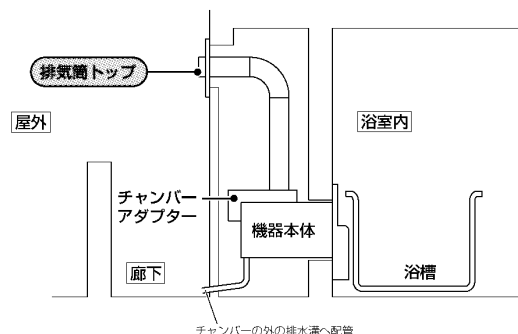


※イラストは、シャワーセット036-0749型(別売品)を使用し、浴室外に給湯配管をし、台所リモコンを設置した場合の例です。
給湯配管のない場合や、台所リモコンが設置されない場合もあります。
シャワーセットには形状の異なるものもあります。

- 付属品：
- 取扱説明書
 - リモコン操作ガイド
 - 工事説明書
 - 大阪ガスのお問い合わせ先
 - 保証書

各部のなまえとはたらき

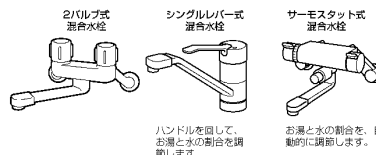
【機器本体をチャンバー設置した場合】



用語

混合水栓

機器本体で作られるお湯と水を混ぜることでお湯の温度が調節できる水栓。2バルブ式、シングルレバー式、サーモスタット式があります。



単水栓

お湯のみ、または水のみが出る水栓。

給湯栓

シャワー金具の給湯側部分、給湯配管先の水栓、およびそれらのお湯の出し・止め・流量の調節をするハンドル(つまみ)を指します

給水栓

シャワー金具の給水側部分、水栓、およびそれらの水の出し・止め・流量の調節をするハンドル(つまみ)を指します。

給湯配管

浴室以外の場所(台所や洗面所など)の水栓に、機器本体の給湯接続口より配管することでお湯を供給すること。またはその配管を指します。

給湯温度

機器から供給するお湯の設定温度。

湯はり

本書では、機器が循環アダプターからお湯を出し、浴槽にお湯をためることを指します。

自動湯はり

機器が自動運転で設定量のお湯を湯はりし、設定温度に沸かすことを指します。

ふろ温度

自動運転でおふろを沸かすときの設定温度。

ふろ水位

自動運転でおふろを沸かすときの設定水位。

循環アダプター

浴槽の側面に取り付けられています。自動運転で湯ほりをする際には、ここから浴槽に注湯されます

追いだし

浴槽に張ってあるお湯を循環アダプターから機器本体に取り入れ、機器本体の中で加熱し、再度浴槽に戻すことで浴槽のお湯をあつくしていくこと。

(給湯での)湯量

この説明書では、シャワー金具や給湯配管先の水栓から出されるお湯の流量(出具合)を指します

(自動運転での)湯量

ふろ水位・ふろ設定水位と同じ意味です。

リモコン

リモコンの各部の名前を確認してください。
表示部は実際の運転状態を示すものではありません。

浴室リモコン 138-0051 型（別売品）

給湯温度スイッチ P23~24

給湯温度を調節します。

ふろ温度スイッチ P29

自動運転のお風呂のお湯の設定温度を調節します。

おいだきスイッチ P26・32~34・49~50

浴槽のお湯をあつくします。

運転スイッチ P20~

「入」にすると、給湯できます。お風呂を沸かし
たり、各スイッチの操作をする場合も「入」に
します。もう一度押す
と「切」になります。

表示画面 P20~



呼び出しスイッチ P45

台所リモコンから「呼び出し音」を鳴らします。

自動スイッチ P26~28・32~34・40・42

「自動運転」を行います。

音量スイッチ P43~44

リモコンの発する音の大きさを調節します。

保温時間スイッチ P31

自動運転のときのお風呂のお湯の
保温時間を調節します。

湯量スイッチ P30

自動運転の設定水位を調節します。

たし湯スイッチ P36

お風呂にお湯を足します。

ぬる湯スイッチ P35

お風呂に水を足します。

時刻設定スイッチ P20・37~39

現在時刻、予約時刻
を調節します。

（フタが開いた状態）

ふろ予約スイッチ P37~40

「予約運転」を行います。

優先スイッチ P25

どちらのリモコンで給湯温度を
変更できるかを切り替えます。

スピーカー P45

- スピーカーの穴に水滴が入ると、音声がかんこえにくくなります。
スピーカー部には水がかからないようにご注意ください。



リモコン操作時のご注意

- スイッチの操作はゆっくり確実に行ってください。早く操作すると作動しない場合がありますので、必ず「ピッ」という操作確認音を確かめてください。
- 操作確認音・お風呂への湯はり完了の音楽は、 2個を同時に3秒以上押すことによって消すこともできます。この設定は各リモコン別々にできます。ただし、正しい操作が行われなかったときに消す音声だけは消すことはできません。元に戻したいときはもう一度同じ操作をしてください。

各部のなまえとはたらき

浴室リモコン表示部

ふろ運転表示部

予約表示 P37~40

予約運転中に表示されます。

ふろ燃焼表示 P27~28・33~34

ぬる湯運転中に表示されます。

注湯表示 P35

ぬる湯運転中に表示されます。

注湯表示 P36

たし湯運転中に表示されます。

ふろ運転表示 P27~28・33~36

自動運転の水位のめやすを表示します。

水位表示 P27~28・30・37

自動運転の水位のめやすを表示します。

ふろ温度表示 P27~29・37

自動運転やたし湯の設定温度を表示します。

給湯運転表示部

優先表示 P21~25

この表示が点灯している側のリモコンでのみ給湯温度が変更できます。
（138-0047型にはありません。また、138-0051型を使用する場合でも、台所リモコン138-0050型を設置していない場合は、点灯しません。）

給湯燃焼表示 P21~22・27~28・36

高温表示 P24

給湯温度が60℃以上に設定されているときに表示します。

給湯温度表示 P21~24

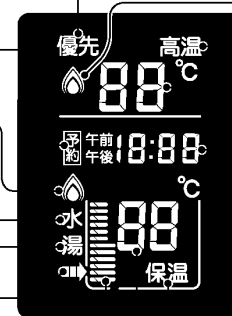
給湯の設定温度を表示します。

時刻表示 P20・31・37~39・41・57

エラー表示 P32・51・58

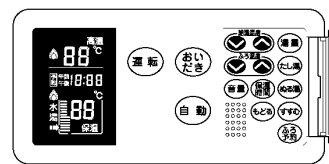
現在時刻を表示します。予約運転設定時には、予約運転開始時刻を表示します。
機器や使用方法に不具合があった場合には、エラーコードを表示します。

保温表示 P27~28・31~32・38



- このリモコンは運転スイッチが「切」のときには、画面表示がすべて消灯します。

浴室リモコン 138-0047 型（別売品）



（フタが開いた状態）

- ※優先スイッチ・呼び出しスイッチがない以外、スイッチの名称・はたらきは138-0051型と同じです。
表示部は、優先表示が点灯しない以外は、138-0051型と同じです。



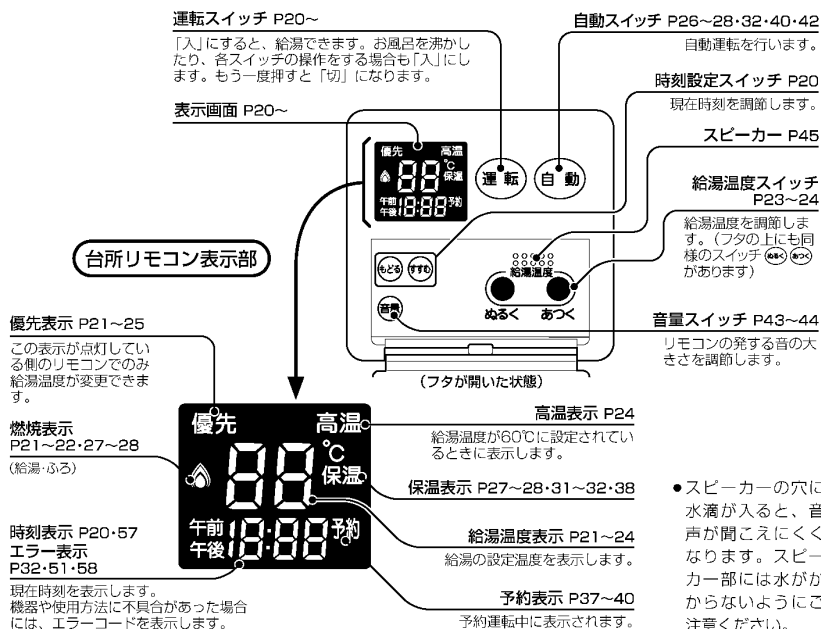
リモコンについて

- 各スイッチを操作すると「ピッ」という操作確認音や音声でお知らせします。
- 浴室リモコン138-0047型をご使用の場合には、台所リモコンは設置できません。

リモコン

各部のなまえとはたらき

台所リモコン 138-0050 型 (別売品)



リモコン操作時のご注意

- スイッチの操作はゆっくり確実に行ってください。早く操作すると作動しない場合がありますので、必ず「ピッ」という操作確認音を確認してください。
- 操作確認音・お風呂への湯はり完了の音楽は、(P43・P44) 2個を同時に3秒以上押すことによって消すこともできます。この設定は各リモコン別々にできます。ただし、正しい操作が行われなかったときに消す音だけでは消すことはできません。元に戻したいときはもう一度同じ操作をしてください。



リモコンについて

- 各スイッチを操作すると「ピッ」という操作確認音や音声でお知らせします。
- 浴室リモコン 138-0047 型をご使用の場合には、台所リモコンは設置できません。

漏電ブレーカー

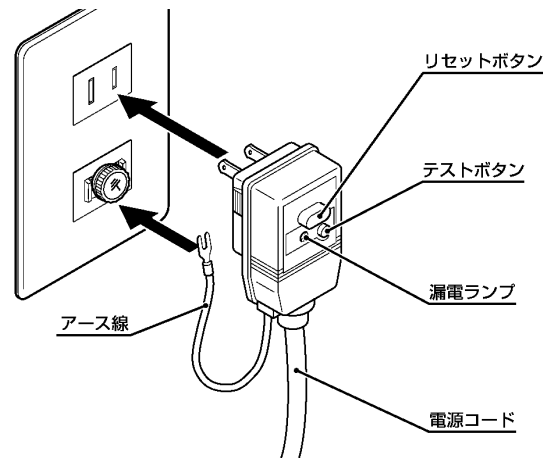
各部のなまえとはたらき

漏電ブレーカーの各部の名前を確認してください。
感電事故防止のため、取り扱いには注意してください。

📖 P5「電気事故防止のために」



感電注意



作動確認をしてください

- 機器に付属の漏電ブレーカーは、安全のため月に1度程度、作動確認をしてください。
- ① 漏電ブレーカーがコンセントに差し込まれていることを確認します。
- ② テストボタンを押し、漏電ランプが点灯すれば正常です。
- ③ リセットボタンを押して作動確認を終了します。漏電ランプが消灯します。



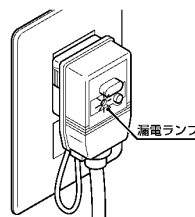
作動確認



注意

もし、漏電ランプが点灯したら…

- 機器本体に異常が見られない場合、漏電ブレーカーのリセットボタンを押してください。
 - 機器本体が水に浸っている場合、排水口の掃除をするなど冠水の原因を取り除き、水がひくのを待って、漏電ブレーカーのリセットボタンを押してください。
- 上記の操作をしてもらっても漏電ランプが点灯するようであれば、お買い上げの販売店またはもりの太極ガスにお問い合わせください。



シャワーセット

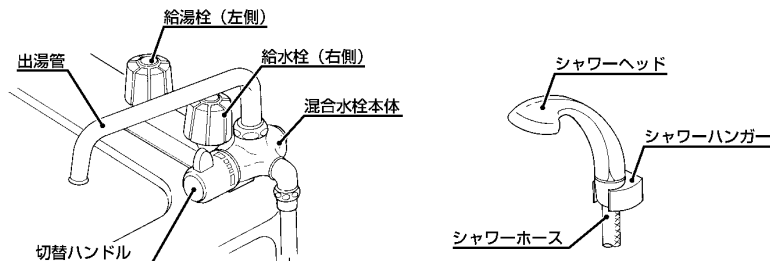
各部のなまえとはたらき

お使いのシャワーセットにより、各部の名前や使いかたが一部異なります。
お客さまがお使いのシャワーセットを確認してください。

シャワーセット036-0748型／036-0749型（別売品）－混合水栓タイプ

下図は、036-0749型（右タイプ）を示します。

スコールシャワータイプの036-0758型や036-0757型もあります。



右にまわすと出湯管から出湯し、左に回すとシャワーから出湯します。ハンドルの突起を中央付近に合わせると一時的に止水できます。（一時止水機能）

※スコールシャワーおよびその他のシャワーセットの取り扱いおよび取り付けについては、シャワーセットに同梱の取扱・設置工事説明書をお読みください。

シャワーセットの使いかた（お湯（水）の出しかた／止めかた）

- 切替ハンドルを回して、出湯（水）先（出湯管／シャワー）をきめます。（右に回すと出湯管、左に回すとシャワー）
- お湯を出す場合は給湯栓を、水を出す場合は給水栓を左に回すと、出湯管（またはシャワー）からお湯が出てきます。
- お湯（水）を使います。
- 一時的にお湯（水）を止める場合には、切替ハンドルの突起を中央付近に合わせます。
- 使用後は、給湯栓（給水栓）を右に回して、お湯（水）を止めます。

※ お湯を使う際には、必ず出湯先を確認してください。予期しないところからお湯が出ると、やけどをしたり思わぬ事故につながる場合があります。

※ 給水圧力が低く、十分な湯量が得られないときは、お湯と水を混ぜて使用することをお勧めします。この場合、給湯温度は60℃、給湯栓はほぼ全開で使用してください。

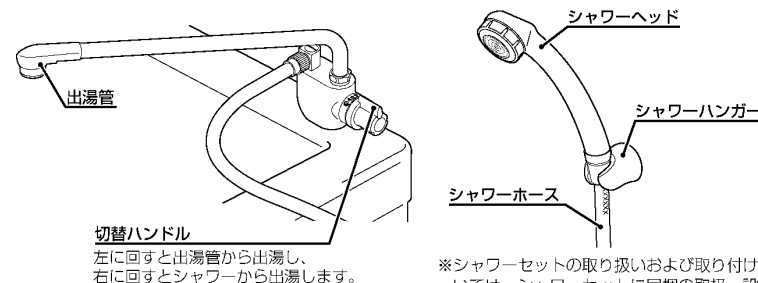
※ お湯と水を混ぜて使うときには、必ず水を先に出してから給湯栓を開けてお湯を出してください。お湯を先に出すと、あついお湯が出てやけどをしたり思わぬ事故につながる場合があります。

※ お湯（水）を使わない場合には、給湯栓（給水栓）を閉めて、お湯（水）を止めてください。切替ハンドルの一時止水機能は、少しの間お湯（水）を止めておくためのものです。

※ リモコンの運転を「切」の状態の水を使用する場合は、必ず給水栓側を開けて水を使用してください。給湯栓を開けて水を流すと、機器内が結露して点火不良や故障の原因となります。



シャワーセット157-0405型（別売品）－単水栓タイプ





左に回すと出湯管から出湯し、右に回すとシャワーから出湯します。



※シャワーセットの取り扱いおよび取り付けについては、シャワーセットに同梱の取扱・設置工事説明書をお読みください。

シャワーセットの使いかた（お湯の出しかた／止めかた）

■ シャワーからお湯を出すとき

切替ハンドルを右に回して、「」マーク側を上に向けます。湯量（お湯の出具合）は、「止」マークと「」マーク側の止まる位置までの間で調節してください。

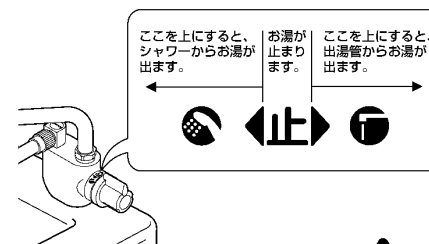
■ 出湯管からお湯を出すとき

切替ハンドルを左に回して、「」マーク側を上に向けます。湯量（お湯の出具合）は、「止」マークと「」マーク側の止まる位置までの間で調節してください。

■ お湯を止めるとき

切替ハンドルの「止」マークを上に向けます。

※ お湯を使う際には、必ず出湯先を確認してください。予期しないところからお湯が出ると、やけどをしたり思わぬ事故につながる場合があります。



お願い

運転「切」で給湯栓を開けない

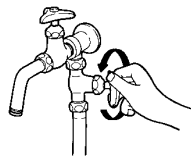
●水を使用する際、混合水栓の場合は必ず「水」の位置で使用し、シャワー金具は必ず給水栓を開けて水を使ってください。リモコンの運転スイッチが「切」の状態でも混合水栓の「湯」の位置で水を流したり、シャワー金具の給湯栓を開けるとして機器内配管に冷水が流れると、機器内が結露して機器の寿命を短くします。

初めて使うとき

準備してください

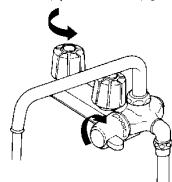
初めて使うときは、次の準備が必要です。

① 給水元栓を全開にする。

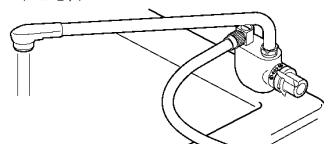


② 水の出ることを確認する。

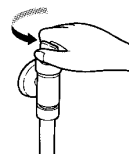
混合水栓タイプのシャワーセットの場合
切替ハンドルを右に回す。給湯栓を開け、
水の出ることを確認してから閉じる。



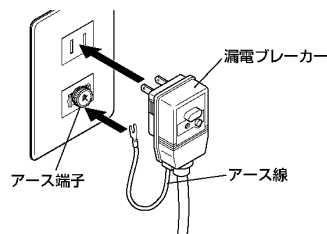
単水栓タイプのシャワーセットの場合
切替ハンドルを左に回し、水の出ることを
確認してからもとに戻す（突起を中央に合
わせる）。



③ ガス栓を全開にする。



④ アース線をアース端子に接続し、漏電ブレーカーをコンセントに差し込む。



警告

ぬれた手で漏電ブレーカーをさわらない

●漏電ブレーカーをコンセントに差し込む際は、ぬれた手で漏電ブレーカーをさわらないでください。感電のおそれがあります。



時計を合わせる

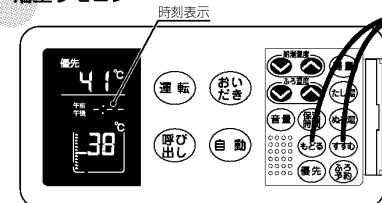
準備してください

最初にお使いのときには時計合わせをしてください。

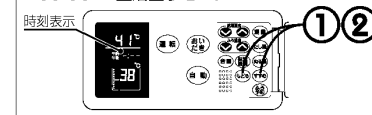
いずれのリモコンでも操作できます。

※図は、浴室リモコン 138-0051 型・台所リモコン 138-0050 型です。

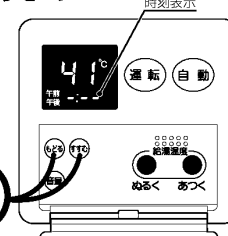
浴室リモコン



138-0047型浴室リモコン



台所リモコン



① すすむ または もどる を約 1 秒間押す。

時刻表示が点滅し始めます。

はじめて使うときには、時刻表示部に -:-: が点滅します。

② すすむ または もどる を押して現在時刻を合わせる。

時刻設定スイッチ（すすむ／もどる）を押すことにそれぞれ 1 分ずつ変わります。

※押し続けると、連続的に数字が変わります。

約 10 秒そのままにしておくと、設定完了となり、時刻表示が点滅から点灯に変わります。

午後6時に設定
した場合の例



ヒント

時刻合わせについて

- 一度設定した時刻は変更するまで記憶していますが、停電したり漏電ブレーカーを抜いたときは時刻がずれますので設定をしておいてください。
- 予約運転中でも時刻合わせはできますが、予約時刻におふろが沸き上がらなかつたり、いきなり、自動運転が始まることもあります。
- 運転スイッチを「切」にすると、台所リモコンは時刻表示だけが点灯した状態となり、浴室リモコンはすべての表示が消灯します。

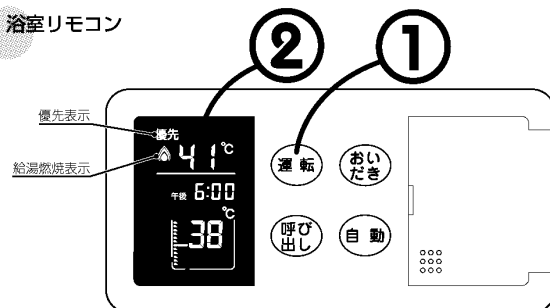
お湯を使う

給湯を使うとき

浴室の出湯管、シャワーからお湯を使うことができます。浴室外に給湯配管されているお宅では、給湯配管先でもお湯が使えます。
どのリモコンでも操作できます。

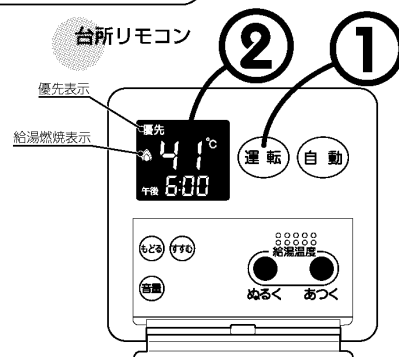
※図は、浴室リモコン138-0051型・台所リモコン138-0050型です。

浴室リモコン

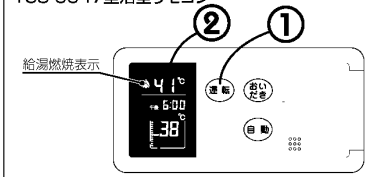


●優先表示は、運転スイッチを押した方のリモコンにのみ点灯します。

台所リモコン



138-0047型浴室リモコン



警告

お湯を使うときはやけどに注意

- お湯を使用している本人以外（特に小さなお子さまなど）は給湯温度を変えないでください。
- お湯を使うときは給湯温度を確認し、必ず手でお湯の温度を確認し、湯温が安定してから使用してください。
- お湯を一度止めて再度使用するときやあつめ運転終了直後は、一瞬熱いお湯が出ることがありますので、出始めのお湯は体につけないでください。
- 給湯温度を変更するときや優先を切り替えるときは、他の人がお湯を使っていないことを確認してください。
他の人がお湯を使っていると、そこのお湯の温度も変わるためやけどをすることがあります。
- 優先を切り替えたときは、必ず給湯温度を確認してください。
温度が変わることがあります。



高温注意

① 運転 を押し「入」にする。

表示部が点灯し、運転スイッチが緑色に光ります。

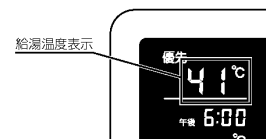
※リモコン2カ所設置の場合、運転スイッチを「入」にしたリモコンには、優先表示が点灯します。（リモコン2個設置の場合のみ）

📖 P25「優先スイッチの使いかた」

② 給湯温度を確認する。

給湯温度を変えるときは…

📖 P23-24「給湯温度を変える」



③ 給湯栓を開けてお湯を出す。

給湯栓を開けると、給湯燃焼表示が点灯し、しばらくしてお湯が出ます。

給湯栓を閉じると、給湯燃焼表示が消え、お湯が止まります。

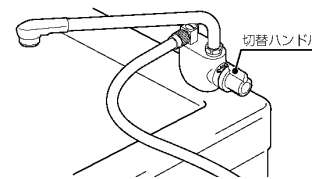
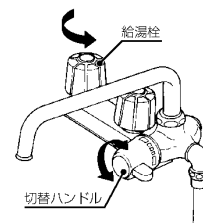
浴室のシャワーセットからお湯を使うときには…

混合水栓タイプの場合

- ①切替ハンドルを右（出湯管）または左（シャワー）に回す。給湯栓を開ける。
- ②使用後は給湯栓を閉じる。

単水栓タイプの場合

- ①切替ハンドルを右（シャワー）または左（出湯管）に回す。
- ②使用後は、切替ハンドルをもとに戻す（突起を中央に合わせる）。



📖 P17-18「シャワーセットの使いかた」

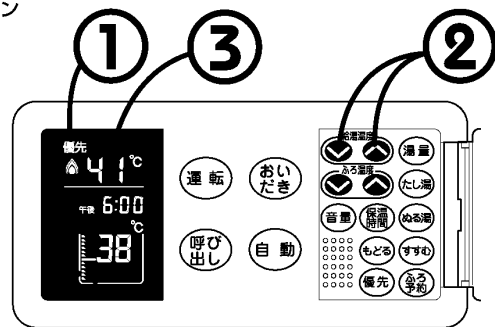
給湯温度を変える

お買い上げの際、給湯温度は42℃に設定してあります。

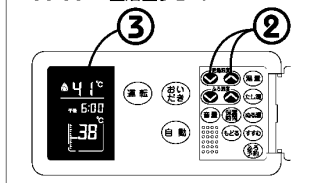
リモコン1カ所設置の場合は優先表示は点灯しません。

※図は、浴室リモコン138-0051型・台所リモコン138-0050型です。

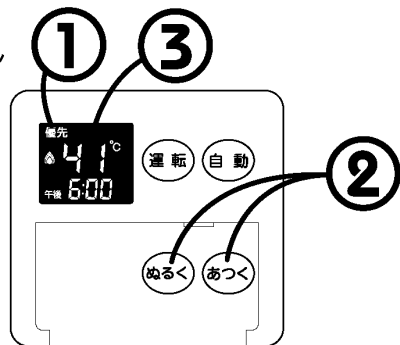
浴室リモコン



138-0047型浴室リモコン




台所リモコン




① 優先表示が点灯していることを確認する。

台所リモコンを設置していない場合は、優先表示は点灯しません。

② 給湯温度スイッチ で、給湯温度を設定する。

▲ または  を押すと、上がるメロディーと共に「あつく」とお知らせします。





▼ または  を押すと、下がるメロディーと共に「ぬるく」とお知らせします。

③ 表示画面で給湯温度表示を確認してください。

仕組み

給湯温度のめやす

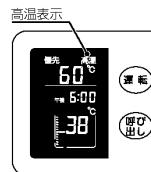


-  または  を押し続けると、45℃までは連続で変わります。46℃以上にするときは、スイッチを1回ずつ押してください。
-  または  を押し続けると連続で変わります。
- 表示している温度と実際の温度は、配管条件などにより必ずしも一致しません。目安としてください。
- 給湯温度を60℃にセットすると「あついお湯が出ます」とお知らせして、表示画面に高温表示（赤）が点灯して注意を促します。右図を参照。

● 一度設定した給湯温度は変更するまで記憶しています。

● サーモスタット水栓をご使用の場合は…

📖 P9「水栓について」



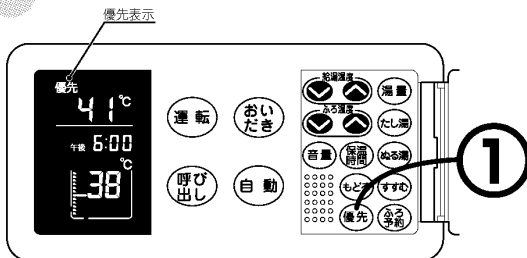
浴室リモコンの表示例。台所リモコンにも点灯します。

優先スイッチの使いかた

給湯を使うとき

シャワー金具と給湯配管先には、同じ温度のお湯を供給します（給湯温度は浴室リモコンと台所リモコンでいつも同じ温度を表示します）。そのため、お湯を使用中、他の人がリモコンで給湯温度を変えてしまうとお湯の温度が変わりやけどをすることがあります。このような事故を防止するため、どちらか一方の（優先権のある）リモコンでしか給湯温度が変えられないようになっています。

浴室リモコン（138-0051型）



●浴室リモコン138-0047型には、優先スイッチはありません。浴室リモコン138-0051型も、台所リモコン138-0050型が設置されていない場合には優先スイッチははたらきません。

1 浴室リモコンの「優先」スイッチを押す。

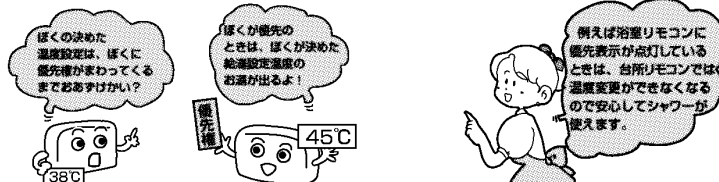
「優先」を一回押すたびに、優先権が、浴室リモコン→台所リモコン→浴室リモコン…と交互に切り替わります。

優先になったリモコンの表示画面に優先表示が点灯します。

仕組み

給湯設定温度の優先権

- 優先表示が点灯していないリモコンで、給湯温度スイッチを押すと、音声で「給湯温度は変更できません」とお知らせします。
- 浴室リモコンと台所リモコンは、それぞれが優先権を持っていたときに設定した給湯温度を記憶しています。優先権が切り替わると、優先権を持つリモコンが記憶していた温度が給湯温度になります。



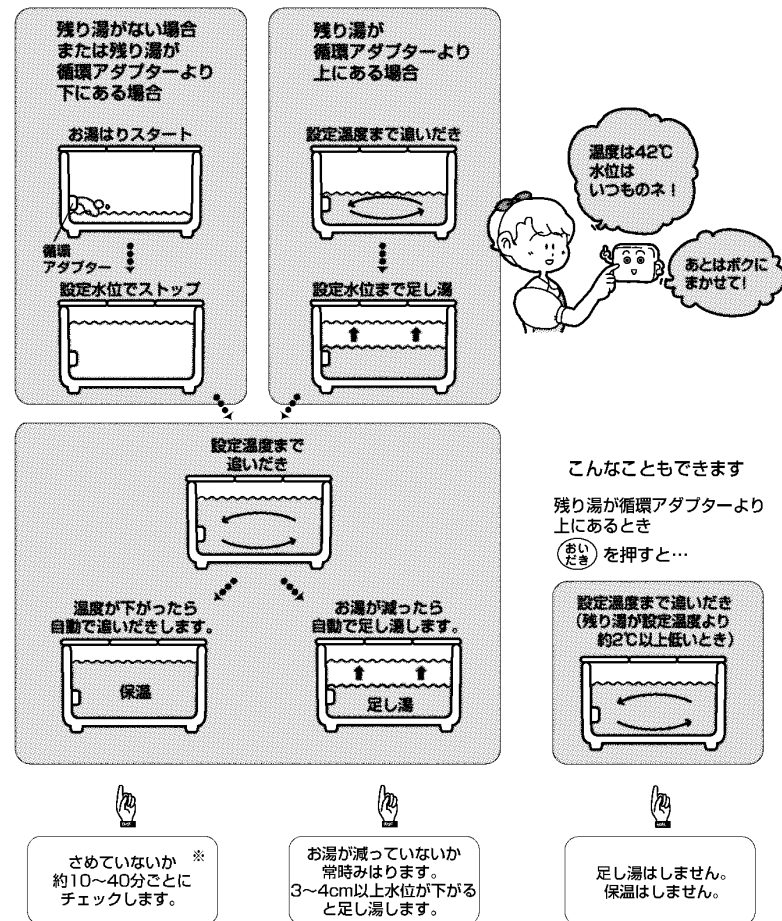
- 給湯温度の変更以外には、どちらのリモコンでも、優先権に関係なく設定したり使用することができます。
- リモコン1個設置の場合は、優先表示は点灯しません。

自動運転のはたらき

お風呂を沸かすとき

（自動）を押すだけの簡単操作で、お風呂沸かしは全ておまかせです。

仕組み



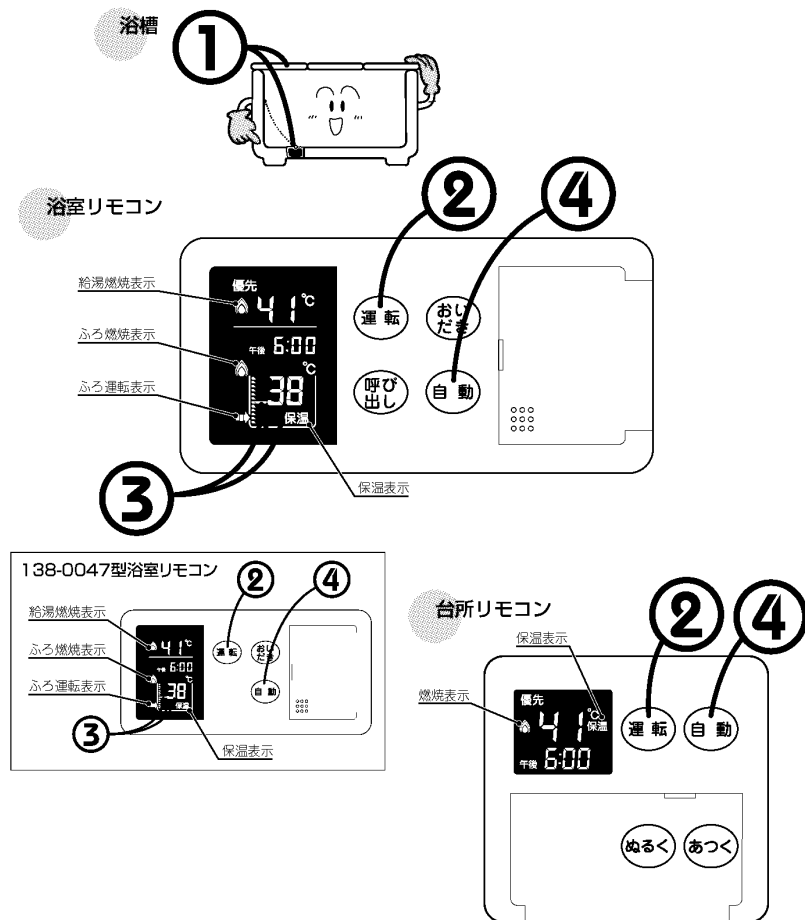
※ふろ設定温度などによって異なります。給湯を使用していると、時間がずれることがあります。

自動運転でお風呂を沸かす

④ スイッチを押すだけで、お風呂沸かしは全てお任せです（自動運転）。

浴室リモコン、台所リモコンのいずれでも操作できます。

※図は、浴室リモコン138-0051型・台所リモコン138-0050型です。



お風呂を沸かすとき

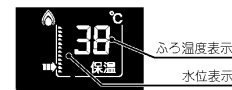
① 浴槽の排水栓を閉め、浴槽にフタをする。

② 運転 を押し「入」にする。
表示部が点灯します。

③ ふろ設定温度とふろ水位を確認する。
ふろ設定温度およびふろ水位を変えるときは…

📖 P29 「ふろ設定温度を変える」

📖 P30 「ふろ設定水位を変える」



④ 自動 を押し「入」にする。

音声で「湯はりします」とお知らせして ④ が赤く光り、浴槽に湯はりを始めます。給湯燃焼表示・ふろ運転表示、つづいてふろ燃焼表示・ふろ運転表示（台所リモコンでは燃焼表示）が点灯します。また、湯はり完了の5分前には「残りおよそ5分でお風呂が沸きます」とお知らせします。

自動運転を途中でやめるときには…

④ (赤) を押して、消灯させてください。

お風呂が沸き上がると…

湯はりが終わると音楽が鳴り、音声で「お風呂が沸きました」とお知らせします。リモコンの表示画面には保温表示が点灯し、一定時間保温します。保温時間を変えるには…

📖 P31 「保温時間を変える」

保温時間が終了すると、保温表示が消え、自動スイッチ（赤）が消灯します。



警告

やけどに注意

- 入浴するときは、必ず手でお湯の温度を確認してください。
- 追いだきのときは循環アダプターから熱いお湯が出ますので、手や体を近づけないでください。



高温注意

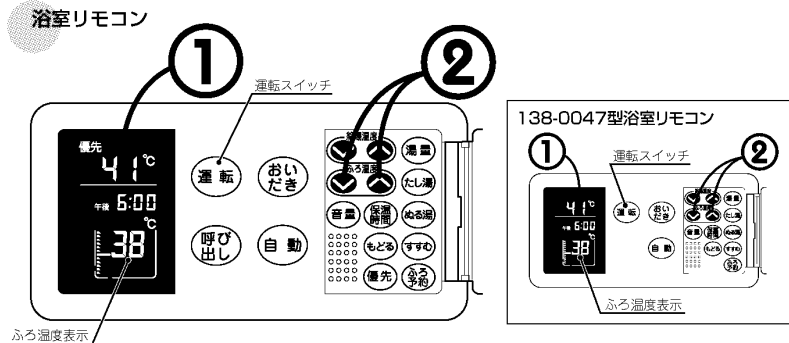
ふろ設定温度を変える

おふろを沸かすとき

浴室リモコンで操作します。

お買い上げの際のふろ設定温度は 42℃ です。

※図は、浴室リモコン 138-0051 型です。



① 表示画面が点灯していることを確認する。
表示画面が点灯していないときは、**①**を押して、表示画面を点灯状態にします。

② ふろ温度スイッチ で、ふろ温度を設定する。

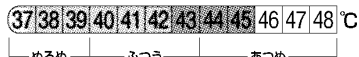
を押すと、メロディーと共に「ふろ温度をあつく」とお知らせします。

を押すと、メロディーと共に「ふろ温度をぬるく」とお知らせします。

仕組み

ふろ温度のめやす

● を押し続けると 45℃ まで連続で変わります。46℃ 以上にするときは一回づつ押してください。



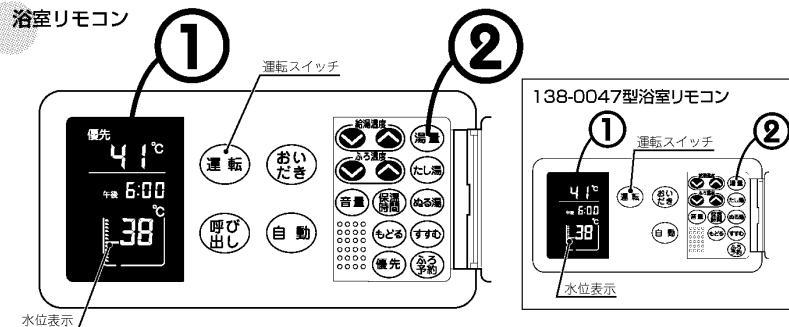
- 表示している温度と実際の温度は必ずしも一致しません。目安としてください。
- 一度設定したふろ設定温度は、変更するまで記憶しています。

ふろ設定水位を変える

おふろを沸かすとき

浴室リモコンで操作します。

※図は、浴室リモコン 138-0051 型です。



① 表示画面が点灯していることを確認する。
表示画面が点灯していないときは、**①**を押して、表示画面を点灯状態にします。

② で、ふろ水位を設定する。

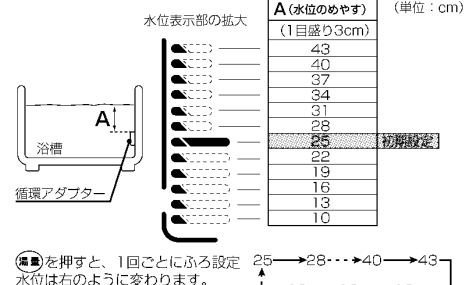
を押すたびに、表示画面の水位表示が上がっていきます。このとき、上がるメロディーとともに音声で「湯量を多く」とお知らせします。

水位表示が一番上まで上がったときに を押すと、水位表示は一番下までもどり、下がるメロディーとともに「湯量を少なく」とお知らせします。

仕組み

水位表示について

- 湯量は水位で表され、浴槽に設置された循環アダプターから何 cm 上(上表の A の数値)まで湯はりするかをいいます。
- お買い上げの際のふろ設定水位は下から 6 番目(赤い線)で、リモコンの表示画面に現われます。
- 実際の水位と、上表の A 寸法は、条件により一致しないこともありますので、湯量スイッチで調節してください。
- 浴槽の形状によっては高い水位に設定するとお湯があふれることがありますのでご注意ください。



を押すと、1回ごとにふろ設定水位は右のように変わります。

※表の数値は水位のめやすです。季節や水温、浴槽などの条件により必ずしもこの水位にならないこともあります。

保温時間を変える

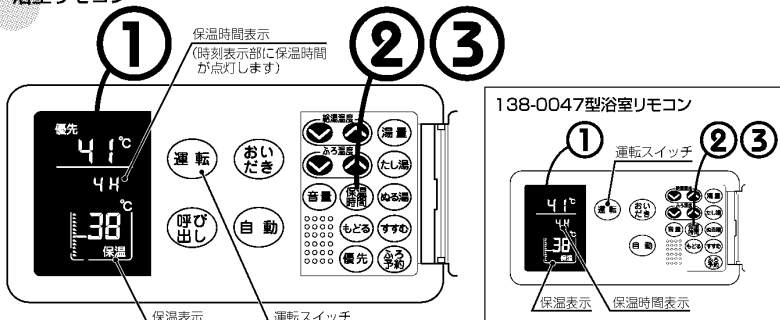
お風呂を沸かすとき

自動運転の保温時間を変更することができます。浴室リモコンで操作します。

お買い上げの際は4時間に設定してあります。

※図は、浴室リモコン138-0051型です。

浴室リモコン



1 表示画面の点灯を確かめる。

表示画面が点灯していないときは、**運**を押して、表示画面を点灯状態にします。

2 **保温**を押します。

音声で「保温時間が変更できます」とお知らせします。

表示画面の時刻表示部に保温時間が約5秒間現われ、保温表示が点滅し始めます。

3 **保温**を押して、保温時間を変更する。

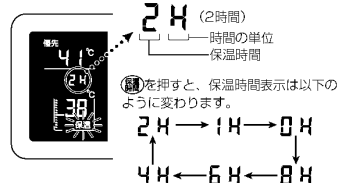
保温時間が表示されている間に、**保温**を押すと、保温時間が変わり「保温時間が変更されました」とお知らせします。

※最後に**保温**を押してから約5秒間そのままにすると保温時間設定が完了します。保温表示が消えて保温時間表示が時刻表示に戻ります。

仕組み

保温時間について

- 保温**を押すと、保温時間は右図のように変わります。
- 保温時間を0時間に設定した場合、音声で「保温しません」とお知らせします。
- 一度設定した保温時間は、運転を「切」にしても記憶しています。



自動運転のコツ

お風呂を沸かすとき



自動運転について

- 保温中でもふろ設定温度を変えることができます。
ふろ設定温度を高くしたときには、すぐに追いつきが始まります。
P29「ふろ設定温度を変える」
- ふろ設定温度を変えないで、お風呂のお湯の温度を変えたいときは…
P33-34「お風呂をあつくる」
- P35「お風呂をぬるくする」
- 保温表示が点灯している間は、お湯の温度が下がると自動的においだきします。お湯が減ると自動的にたし湯します。

残り湯を水位を変えずに沸かしなおすとき

- 残り湯が循環アダプターより上にあるとき **水位** を押すと、水位を変えずにお湯をあつくることができます。
P33-34「お風呂をあつくる」

仕組み

水位について

- 保温中に浴槽の水位が循環アダプターを下まわると、保温が切れて自動運転が停止することがあります。
こんなときは、もう一度 **水位** を押してください。
- 設定水位が高いときは、足し湯中に入浴するとお湯があふれることがあります。
- 条件によっては、残り湯がある状態で **水位** を繰り返し押すと、お湯が足されてあふれることがあります。

自動運転について

- お湯はりに中に給湯やシャワーを使うと浴槽へのお湯はりは一時停止します。
このときのお湯の温度はふろ設定温度となります。ただし、給湯やシャワーの湯量（お湯の出具合）が少くないときは、湯はりは中断せず、ふろ設定温度よりやや低めの温度となります。
給湯やシャワーの使用をやめると再びお湯はります。
- 残り湯があるときに自動運転をした場合、完了5分前のお知らせはしません。
※夏期など給水温度が高いときには、水を加熱しないで浴槽にはった後に追いつきをすることがあります。
冬期などの気温の低いときも、沸き上がるまでに時間がかかることがあります。このような場合、「残りお湯5分でお風呂が沸きます」とお知らせしてから自動湯はりは完了するまで5分以上かかることがあります。
- ※浴槽の残り湯を排出する際は、**排水** が消灯しているのを確認してから行ってください。

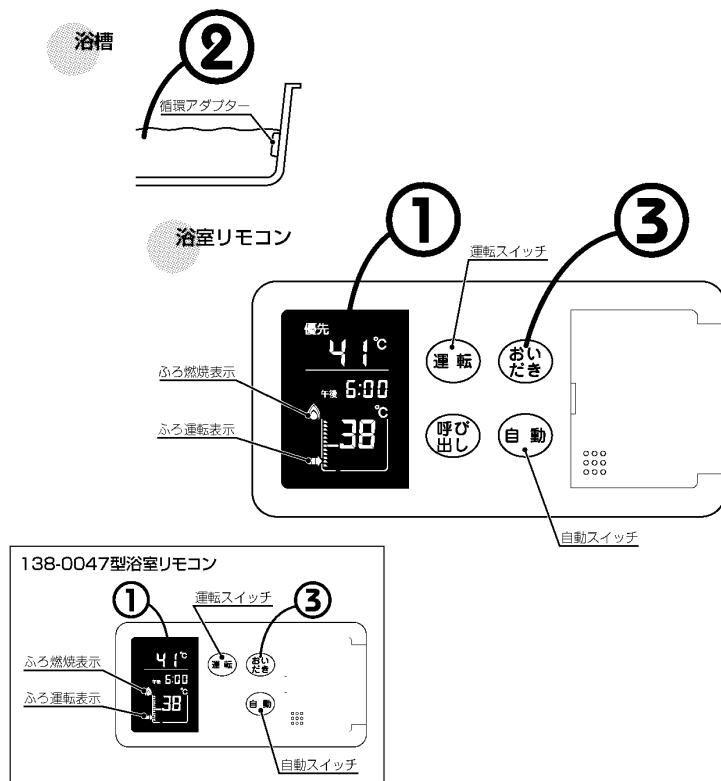
はじめて自動運転するときには

- 機器が浴槽の大きさを記憶するため、初めて自動運転するときには、浴槽に水のない状態にして、排水栓を開けてから **排水** を押してください。リモコンに故障表示「002」が点灯したときは…
P58「故障表示」
- 沸き上がるまでの間は入浴したり、お湯をかき回したりしないでください。給湯やシャワーを使用しないでください。設定した温度・水位にならないことがあります。

お風呂をあつくる

浴室リモコンで操作します。浴槽のお湯の温度が約2℃上昇するまで追いだきするか、ふろ設定温度まで追いだきします。

※図は、浴室リモコン138-0051型・台所リモコン138-0050型です。



警告

やけどに注意

- 追いだきのときは循環アダプターから熱いお湯が出ますので、手や体を近づけないでください。



高温注意

お風呂を沸かすとき

① 表示画面が点灯していることを確認する。
表示画面が点灯していないときは、を押して、表示画面を点灯状態にします。

② 浴槽に、循環アダプターの上までお湯(水)が入っていることを確認する。

③ を押す。
リモコンの表示画面には、ふろ運転表示とふろ加熱表示が現れます。
おいだきスイッチ()が黄色に光り、お湯の温度が約2℃上昇するまで(3～4分)おいだきします。
水から沸き上げるなど、約3分経過しても設定温度にならない場合は、ふろ設定温度までおいだきします。

おいだき運転を途中でやめるときには…

もう一度、を押して、消灯させてください。

仕組み

おいだき運転について

- を押した後、ふろ設定温度を変えたときは、ふろ設定温度までの追いだきとなります。
- 保温中でもおいだき運転ができます。おいだき運転終了後10～40分たつと、再びふろ設定温度での保温に戻ります。
- 給湯やシャワーを使用中でもおいだき運転ができますが、出湯温度や出湯量が変動したり、おいだき運転に時間がかかることがあります。

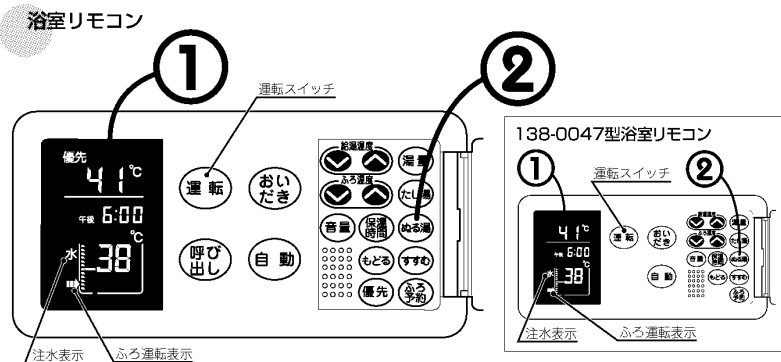
循環アダプターの上までお湯(水)が入っていないときにおいだきスイッチを押すと…

- 浴槽に約6リットル湯はりして、水位が循環アダプターの上まで達しないときは自動運転に切り替わり、おいだきスイッチ()が消灯して自動スイッチ()が赤く光ります。この後は、自動運転と同じ動作(湯はり・保温)に入りますので、途中で止めたい場合は()を押してください。

お風呂をぬるくする

お風呂を沸かすとき

浴室リモコンで操作します。
浴槽の残り湯の量に関係なく働きます。
※図は、浴室リモコン138-0051型です。



① 表示画面が点灯していることを確認する。
表示画面が点灯していないときは、**運転**を押して、表示画面を点灯状態にします。

② ぬる湯を押す。
注水表示とふろ運転表示が点灯して、循環アダプターより浴槽に約10リットル注水します。
ぬる湯運転を途中でやめるときには…
もう一度、**ぬる湯**を押して、消灯させてください。

仕組み

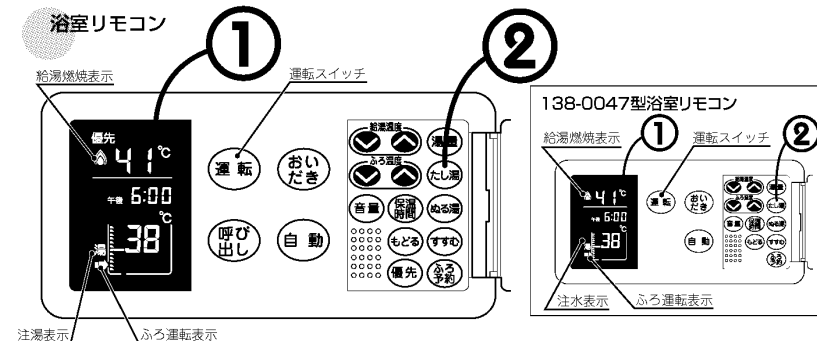
ぬる湯運転について

- 給湯やシャワー使用中は、**ぬる湯**を押しても注水されません。給湯やシャワーの使用をやめると水を足します。
- ぬる湯運転中に給湯やシャワーを使用すると、ぬる湯運転は一時中断されます。このとき給湯栓から水が出ることがあります。
- 保温中でもぬる湯運転ができます。ぬる湯運転終了後30分たつと、再びふろ温度での保温に戻ります。
- ぬる湯運転をすると水位が上がります。浴槽の水位がもともと高い場合にはお湯があふれることがあります。
- ぬる湯運転が終了すると、注水表示およびふろ運転表示は消えます。

お風呂のお湯をふやす

お風呂を沸かすとき

浴室リモコンで操作します。
浴槽の残り湯の量に関係なく働きます。
※図は、浴室リモコン138-0051型です。



① 表示画面が点灯していることを確認する。
表示画面が点灯していないときは、**運転**を押して、表示画面を点灯状態にします。

② たし湯を押す。
注湯表示とふろ運転表示および給湯燃焼表示が点灯して、ふろ設定温度のお湯が約20リットル循環アダプターより足されます。

たし湯運転を途中でやめるときには…

もう一度、**たし湯**を押して、消灯させてください。

仕組み

たし湯運転について

- 給湯やシャワー使用中は、**たし湯**を押しても注湯されません。給湯やシャワーの使用をやめるとお湯を足します。
- たし湯運転中に給湯やシャワーを使用すると、たし湯運転は一時中断されます。このときのお湯の温度はふろ設定温度となります。給湯やシャワーの使用をやめると再びたし湯します。ただし湯量（お湯の出具合）が少ないときは、たし湯は中断せず、ふろ設定温度よりやや低めの温度のお湯となります。
- 保温中でもたし湯運転ができます。
- たし湯運転をすると水位が上がります。浴槽の水位がもともと高い場合にはお湯があふれることがあります。
- たし湯運転が終了すると、注湯表示、ふろ運転表示および給湯燃焼表示は消えます。

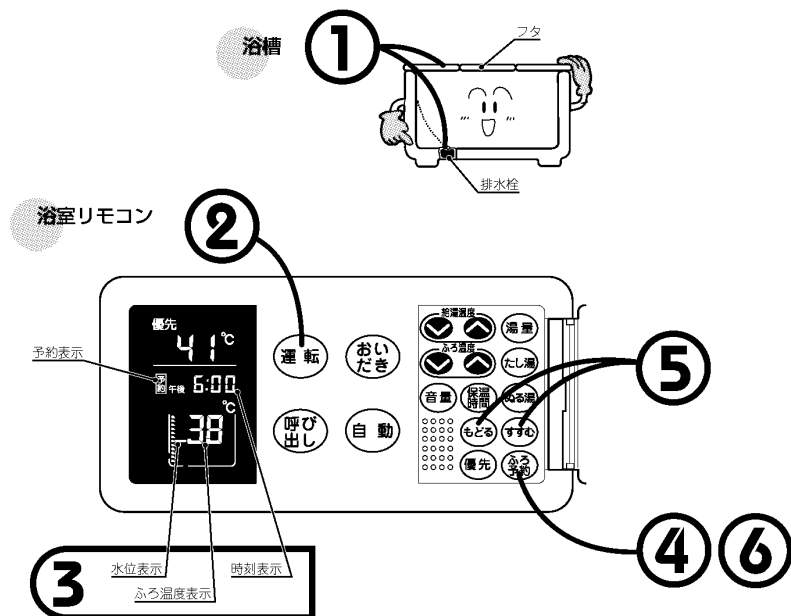
決めた時刻におふろを沸かす（予約運転）

予約した時刻に入浴できるように機器が自動でおふろを沸かします（予約運転）。

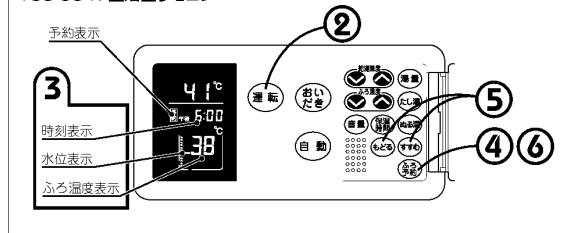
浴室リモコンで操作します。

時計を合わせていないと、予約運転はできません。

※図は、浴室リモコン 138-0051 型です。



138-0047型浴室リモコン



おふろを沸かすとき

- ① 浴槽の排水栓を閉じ、浴槽にフタをする。
- ② **運転** を押し「入」にする。
表示部が点灯します。
- ③ ふろ設定温度・ふろ水位・現在時刻を確認する。
ふろ設定温度・ふろ水位を変えるときは…
P29「ふろ設定温度を変える」
P30「ふろ設定水位を変える」
- ④ **ふろ予約** を押す。
表示画面に予約表示が点灯し、時刻表示部に設定した予約時刻を表示します。（初めて予約運転をするときは、0:00 が点滅します。）
- ⑤ **すすむ** または **もどる** を押して予約時刻を設定する。
時刻設定スイッチ（すすむ／もどる）を押すごとにそれぞれ 1 分ずつ変わります。
押し続けると連続的に時刻が変わります。
- ⑥ **ふろ予約** を押して予約時刻を確定する。
または、予約時刻を設定したまま約 10 秒間放置すると、その時刻が確定します。表示は現在時刻に戻ります。予約表示は点灯したままになります。
機器は予約した時刻に自動湯はりが完了するように、自動的に湯はりを始めます。（このとき **お湯** が点灯します）
※予約時刻は、現在時刻より 30 分以降に設定してください。30 分以内になると、予約時刻になっても湯はりが完了しないことがあります。

おふろが沸き上がると…

- 自動湯はり完了の約 5 分前には「残りおよそ 5 分でおふろが沸きます」とお知らせします。
- 残り湯があるときに予約運転をした場合、完了 5 分前のお知らせはしません。
- 自動湯はりが完了すると音楽が鳴って、音声で「おふろが沸きました」とお知らせします。
- おふろが沸き上がると、リモコンの表示画面に保温表示が点灯して、指定された時間、保温運転をします。保温時間を変えるときは…

P31「保温時間を変える」

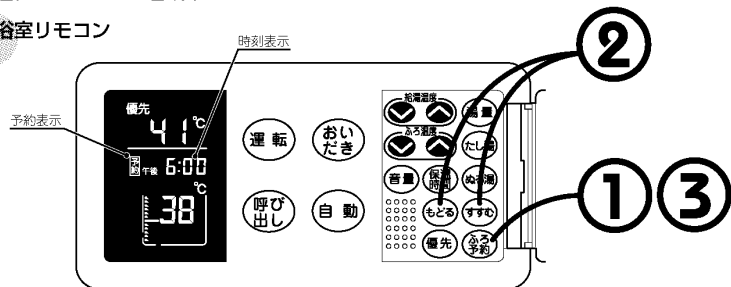
予約時刻の変更をする

おふろを沸かすとき

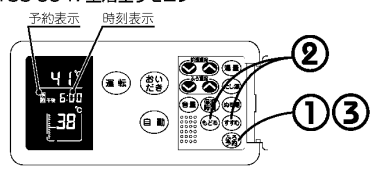
予約運転の操作が完了したあとも、予約時刻の変更ができます。

※図は、浴室リモコン 138-0051 型です。

浴室リモコン



138-0047型浴室リモコン



- ① 予約表示が点灯しているのを確認し、**予約** を2回押す。

表示画面の時刻表示部に予約時刻が現われます。

- ② **すすむ** または **もどる** を押して予約時刻を変更する。

時刻設定スイッチ（すすむ／もどる）を押すごとにそれぞれ1分ずつ変わります。押し続けると連続的に時刻が変わります。

- ③ **ふろ予約** を押して予約時刻を確定する。

または、予約時刻が点灯している状態で約10秒間放置すると、その時刻が確定します。表示は現在時刻に戻り、予約表示が点灯します。

📖 P37-38 「決めた時刻におふろを沸かす」

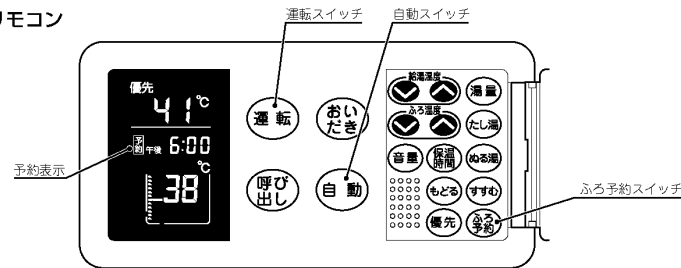
予約運転をやめるとき

おふろを沸かすとき

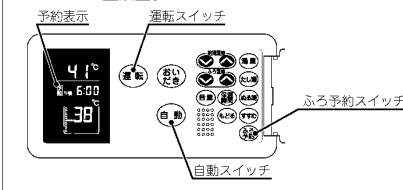
予約運転の設定はしたけれど…。予定変更！おふろを沸かすのを止めたい。そんなときには…。

※図は、浴室リモコン 138-0051 型です。

浴室リモコン



138-0047型浴室リモコン



■ まだ、湯はりが始まっていないければ…

- **ふろ予約** を押してリモコンの予約表示を消してください。

運転スイッチを「切」にしても、予約運転は解除されます。

■ 湯はりが始まってしまったとき・湯はりが終わって保温になっているときには…

- **自動** を押します。

湯はり／保温が止まります。（台所リモコンの自動スイッチを押しても、湯はり／保温は止まりません。）

※湯はり開始後は、機器は自動運転と同じ手順で運転します。止めるのも自動運転と同じになります。

予約運転のコツ

お風呂を沸かすとき



機器は、予約運転の時刻を覚えています

- 予約時刻は、予約運転終了後も（運転スイッチを「切」にしても）機器が記憶しています。「予約」の表示が消灯しているときにふろ予約スイッチを押すと、約10秒間予約時刻が表示され、そのまま予約運転に入ります。

毎日同じ時刻にお風呂に入るには…

- 予約時刻の30分以上前に、毎日予約スイッチを押してください。

予約時刻の確認だけしたいときは…

- 予約運転をしていないときは、ふろ予約スイッチを1回押します。時刻表示部に予約時刻が約10秒間点滅します。このままだと、予約運転に入ってしまうので、もう一度ふろ予約スイッチを押して予約表示を消灯させるか、運転スイッチを一旦「切」にします。
- 予約運転をしているときは、ふろ予約スイッチを2回押します。時刻表示部に予約時刻が約10秒間点滅します。



予約運転の機能について

- 予約運転は、自動運転の開始時刻を指定の時刻まで遅らせる機能です。予約運転も、湯はりが始まると、あとは自動運転と同じ手順で湯はり、追いだし、保温をします。



予約運転について

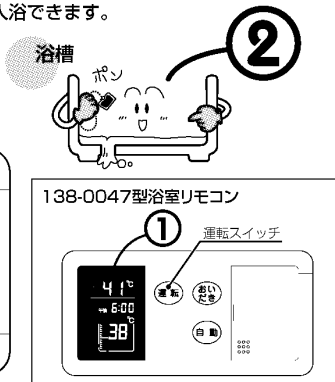
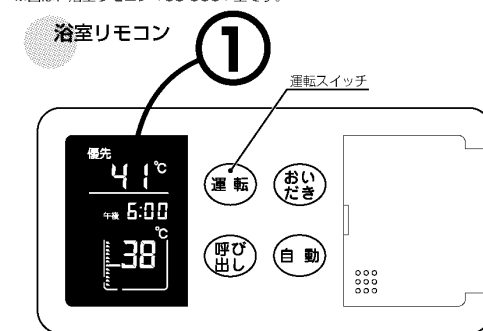
- 次のようなときは予約時刻になってもお風呂が沸き上がらないことがあります。
 - ・予約運転が始まった後で給湯やシャワーを使用したとき。
 - ・冬期、ふろ設定温度を高くしたとき。
 - ・予約時刻を現在時刻の30分以内に設定したとき。
 - ・水温、水压が低いとき。
 - ・ふろ設定水位が高いとき。
 - ・残り湯があるとき。
- 予約運転中であっても現在時刻の変更ができますが、現在時刻を変更することで、予約時刻にお風呂が沸き上がらなかったり、自動運転が始まってしまうことがあります。

セルフクリーン機能

お風呂を沸かすとき

自動運転や予約運転でお風呂を沸かした後は、お風呂のお湯を抜くと、ふろ配管内に残ったお湯が循環アダプターから自動的に排出されます（セルフクリーン機能）。次にお風呂を沸かすときに新しいお湯に残り湯が混ざることがなく、きれいなお湯で入浴できます。

※図は、浴室リモコン138-0051型です。



① リモコンの表示画面の点灯を確認める。

表示画面が点灯していないときは、**運転**を押して、表示画面を点灯状態にします。

※自動運転や予約運転でお風呂を沸かした後、運転を「切」にしても、再度運転を「入」にすればセルフクリーン機能ははたらきます。

② 浴槽の排水栓を抜く。

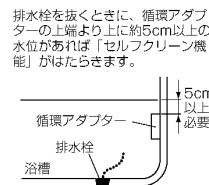
循環アダプター上端より水位が上約5cm（浴槽或使用状況などにより若干異なります）まで下がったことをセンサーが感知すると、循環アダプターから約5リットルのお湯が出て配管の汚れを洗い流します。

セルフクリーン中は、リモコンの表示画面に自動運転の湯はり中と同じ表示がでます。循環アダプターからのお湯の排出が終わると自動的に停止します。



セルフクリーン機能について

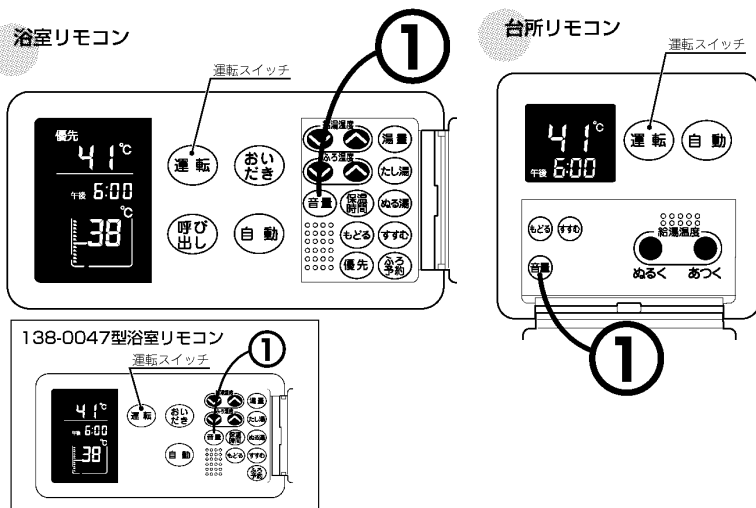
- ふろ温度によってはあついお湯が出ますので、やけにご注意ください。
- 排水栓を抜かなくても、循環アダプターより水位が下がると自動的に排水します。
- 次のようなときはセルフクリーン機能が動かないことがあります。
 - ・もともと浴槽の水位が低い（循環アダプター上端から5cm以下）とき。
 - ・排水中に給湯やシャワーを使用したとき。
 - ・大型浴槽をご使用の場合や、ゴミ詰まりなどにより、排水時間が長いとき。
 - ・自動運転中、「お風呂が沸きました」というお知らせ音が鳴る前に自動運転を「切」にしたとき。
- 自動**を「切」にしてもしばらくポンプが回っています。浴槽の排水栓を抜くのはポンプ停止後（循環アダプターからお湯が出なくなってから）にしてください。



音声やメロディの大きさを変える

リモコンから出る音声やメロディの大きさを調整することができます。浴室リモコンの音量は浴室リモコンで、台所リモコンの音量は台所リモコンで、それぞれ操作してください。

※図は、浴室リモコン138-0051型・台所リモコン138-0050型です。




① ④ (浴室リモコン) または ④ (台所リモコン) を押す。

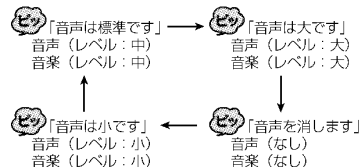
⑧の「入・切」に関係なく操作できます。

ギア仕組み

音量について

- お買い上げの際は、中（標準）にセットされています。
 - 音量を小さくすると、お知らせ音が聞こえにくいことがありますのでご注意ください。
 - 一度設定した音量は変更するまで記憶しています。
 - 音声・音量を消しても、注意を喚起する音声だけは消すことはできません。
-  P44「音声について」

●音源 (浴室リモコン)、●音源 (台所リモコン)を1回ずつ
押すごとに、以下ようなお知らせ音声と「湯はり完了」の音
楽が流れます。お好みの音量に設定してください。



❷ 仕組み

音声について

●各リモコンのスイッチを押したときに出る音声は下表の通りです。

()内は同時に出る電子音等
太字は、注意を喚起する音声

操作するスイッチ・条件等		浴室リモコンから出る音声	台所リモコンから出る音声
運転（入）にする）	給湯温度が60℃以上	(ビッ)	
	給湯温度が60℃のとき	(ビッ) あついお湯が出ます	あついお湯が出ます
	給湯設定温度変化なし	(ビッ) あついお湯が出ます	あついお湯が出ます
	給湯設定温度変化あり	(ビッ) あついお湯が出ます	あついお湯が出ます
	給湯温度が60℃以外	(ビッ) 給湯温度が変更されました	給湯温度が変更されました
	給湯温度が60℃以外	(ビッ) あついお湯が出ます	あついお湯が出ます
優先	給湯設定温度変化なし	(ビッ) 給湯温度が変更できます	あついお湯が出ます
	浴室60℃	(ビッ) 給湯温度が変更できます	
	60℃以外	(ビッ) 給湯温度が変更できます	
	給湯設定温度変化あり	(ビッ) 給湯温度が変更されました	あついお湯が出ます
給湯温度 給湯温度 (60℃設定)	浴室リモコン優先のとき	(ビッ) 給湯温度が変更されました	給湯温度が変更されました
	給湯温度 または	(ビッ) あつく (上がるメロディ) あついお湯が出ます (下がるメロディ) ぬるく	あついお湯が出ます 給湯温度が変更されました
自動	台所リモコン優先のとき スイッチを押したとき	給湯温度は変更できません	
	自動満水 終了5分前	満水になりました (ビッビッビと約5回) 残りおよそ5分でお風呂が沸きます (ビッビッビと約5回)	沸かしします (ビッビッビと約5回) 残りおよそ5分でお風呂が沸きます (ビッビッビと約5回)
	自動満水し 終了時	満水になりました (ビッビッビと約5回)	沸かしします (ビッビッビと約5回) 残りおよそ5分でお風呂が沸きます (ビッビッビと約5回)
	自動満水し 終了時	満水になりました (ビッビッビと約5回)	沸かしします (ビッビッビと約5回) 残りおよそ5分でお風呂が沸きます (ビッビッビと約5回)
ふろ予約	スイッチを押したとき	(ビッ)	
お風呂き	スイッチを押したとき	(ビッ)	
たし増	スイッチを押したとき	(ビッ)	
ぬる減	スイッチを押したとき	(ビッ)	
ふる温度	スイッチを押したとき	(上がるメロディ) ふる温度をあつく (下がるメロディ) ふる温度をぬるく	
減温	スイッチを押したとき	(ビッ) 減量を多く (下がるメロディ) 減量を少なく	
保温時間	1回押し	(ビッ) 保温時間が変更できます	
	0時間以外	(ビッ) 保温時間が変更されました	
	0時間	(ビッ) 保温しません	
待機	初期設定	(ビッ) 音声は標準です	
	1回押し	(ビッ) 音声は大きです	
	もう1回	(ビッ) 音声は消します	
	もう1回	(ビッ) 音声は小さです	
呼び出し	呼び出し	(押し立てる間ビッビッビ)	(ビッビッビビビと約5回)

		操作するスイッチ・条件等	台所リモコンから出る音声	浴室リモコンから出る音声	
電源	直結 (1入) にする	給湯温度が60℃以上 給湯温度が60℃以下	(ビップ) (ビップ) あつたお湯が出ます	あつたお湯が出ます	
	給湯温度「あつく」		(上がるメロディ) あつく	給湯温度が変更されました	
	給湯温度「60℃に設定」	台所リモコン販売のとき	(上がるメロディ) あつたお湯が出ます	あつたお湯が出ます	
	給湯温度「ぬるく」		(下がるメロディ) ぬるく	給湯温度が変更されました	
回転	給湯温度「あつく」または「ぬるく」	浴室リモコン販売のとき	給湯温度は変更できません		
		自動湯はり 終了5分前	音響設定 大・中・小 音響設定音無し	(ビビビビと約5回) 残りおよそ5分でお風呂が沸きます (ビビビビと約5回)	(ビビビビと約5回) 残りおよそ5分でお風呂が沸きます (ビビビビと約5回)
		自動湯はり 終了時	音無し 音響設定音無し	(音楽) お風呂が沸きました (ビビビビと約5回)	(音楽) お風呂が沸きました (ビビビビと約5回)
		初期設定	中	(ビップ) 音声は標準です	
音量	1段階	大	(ビップ) 音声は大きです		
	もう1回	普通	(ビップ) 音声を消します		
	もう1回	小	(ビップ) 音声は小さです		
時計設定	時計設定 (時計をすすむ)	スイッチを押し、たどる	(ビップ)		

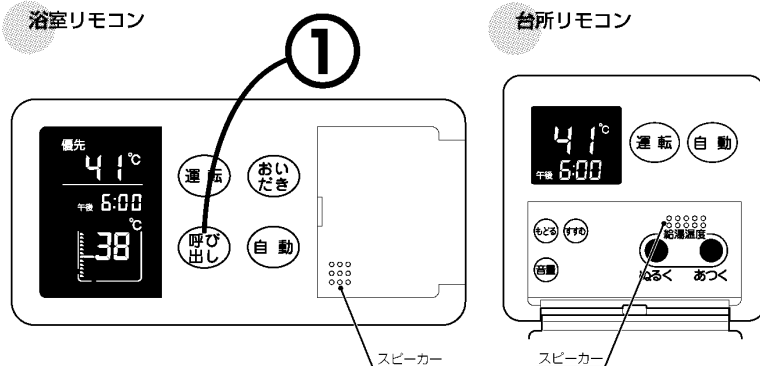
※ 浴室リモコン 138-0047 型の場合、優先スイッチと呼び出しスイッチはありません。

※ 浴室リモコン 138-0050 型をご使用の場合でも、浴室リモコン 138-0051 型が取り付けられていない場合は、優先スイッチを押しても音は出ません。

浴室から人を呼びたいとき

その他の機能

リモコンを2カ所設置の場合、台所リモコンから呼び出し音を鳴らすことができます。
浴室リモコン 138-0047型には、呼び出しスイッチはありません。



① 呼び出しを押す。

台所リモコンのスピーカーから「ピーッピビビビ」と約5回、浴室リモコンはスイッチを押している間「ピーッピーッ」と鳴ります。



リモコン1個設置の場合…(浴室リモコン 138-0051型)

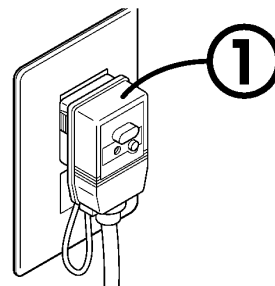
- 浴室リモコンだけの設置の場合は、リモコンの設定音量や浴室内外の条件などによって、浴室外まで音が届かないことがあります。

冬の凍結による破損予防について

凍結予防

冬期は暖かい地域でも機器内の水が凍結することがあり、破損事故・水漏れ故障の原因となります。このようなことを防ぐため、凍結予防の処置をしてください。
下記の機能は運転の「入」「切」に関係なく作動します。

❶ 凍結予防ヒーター（給湯・ふろ側）による凍結予防



❶ 漏電ブレーカーがコンセントに差し込まれているのを確認してください。

この機器は、気温が下がってくると自動的に機器内部の配管を保護する凍結予防ヒーターがついています。通常は漏電ブレーカーをコンセントに入れておくだけで機器の凍結予防ができます。

リモコンの運転スイッチを「切」にしても凍結予防ヒーターは作動します。

電源について

- 機器に電力を供給しないと、凍結予防ヒーターは作動しません。漏電ブレーカーをコンセントから抜いたり、配電盤のブレーカーを「切」にしないでください。
- 停電時は凍結予防ヒーターが作動しませんので、P49-50「❸ 水抜きによる凍結予防」の1～5の手順で水抜きを行ってください。

凍結予防

- 風が強いときや気温が-15℃以下のときは、この方法だけでは凍結を予防できませんので、P47-48「❷ 給湯栓から水を流す凍結予防」またはP49-50「❸ 水抜きによる凍結予防」の処置をしてください。
- この方法だけでは給水・給湯配管、給水元栓などの凍結予防はできませんので、保温材を巻くなどの処置をしてください。不明な点は販売店にご相談ください。
- 冷え込みの厳しい地域では、「水道凍結防止器」などを配管およびバルブ類に巻いて、十分な保温をしてください。不明な点は販売店にご相談ください。
- 上記の処置をしないで機器が破損したときの修理は保証期間内でも有料です。
- 凍結したときは…。

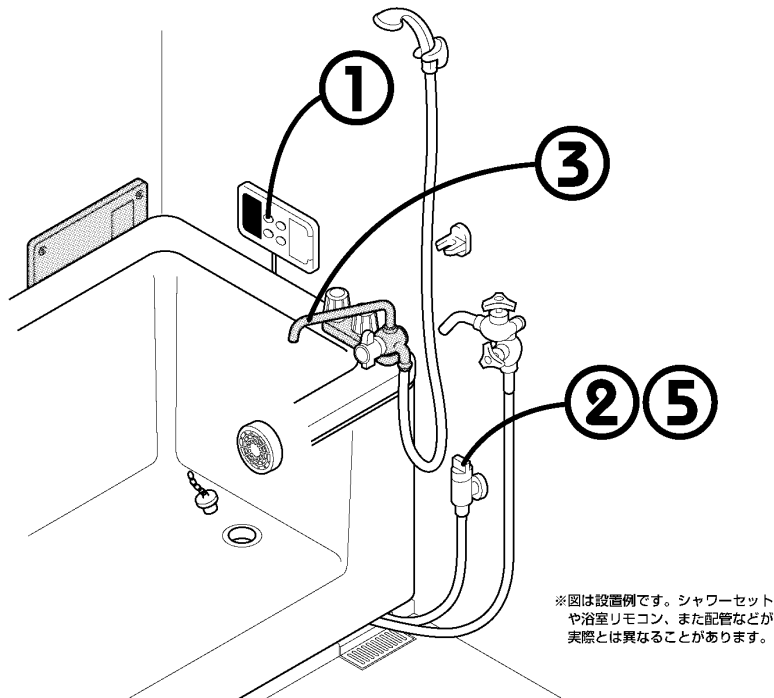
❷ P51「凍結したときの処置」

お願い

冬期の凍結による破損予防について

異常寒波などで冷え込みが厳しいときや停電などのときは機器や配管などが凍結することがありますので、「**1** 凍結予防ヒーター（給湯・ふろ側）による凍結予防」の処置に加えて下記の処置をお取りください。但し、浴槽の残り湯は抜き、排水栓は開けたままにしてください。

2 給湯栓から水を流す凍結予防



注意

やけどに注意

- 風呂使用後すぐの場合あついお湯が出る場合があります。



高温注意

凍結予防

① リモコンの **運転** を「切」にする。

② ガス栓を閉じる。
右いっぱいに回します。

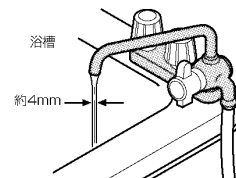
③ シャワーセットの出湯管より浴槽に水を流す。
1 分間に 200 ミリリットル（牛乳ビン 1 本位）の水を浴槽に流し込みます。

※浴槽の排水栓を閉めた状態で行うと、浴槽から水があふれることがあります。

※シャワーから水を流す場合は、シャワーヘッドを浴槽内に落ち込まないような位置で固定してください。

シャワーセットの使用方法については…

▶ P17-18「シャワーセット」



④ 流量（水の出具合）が不安定になることがあるので、約 30 分後にもう一度流量（水の出具合）を確認する。

凍結のおそれなくなるまで水を流し続けてください。

⑤ 再び使用するときにはガス栓を開ける。

お願い

凍結予防

- 浴槽の水を抜いてください。
- 漏電ブレーカーをコンセントから抜いたり、配電盤のブレーカーを「切」にしないでください。
▶ P19「初めて使うとき」
- この方法でも凍結するおそれのあるときは、P49-50「**3** 水抜きによる凍結予防」の処置をしてください。

冬の凍結による破損予防について

凍結予防

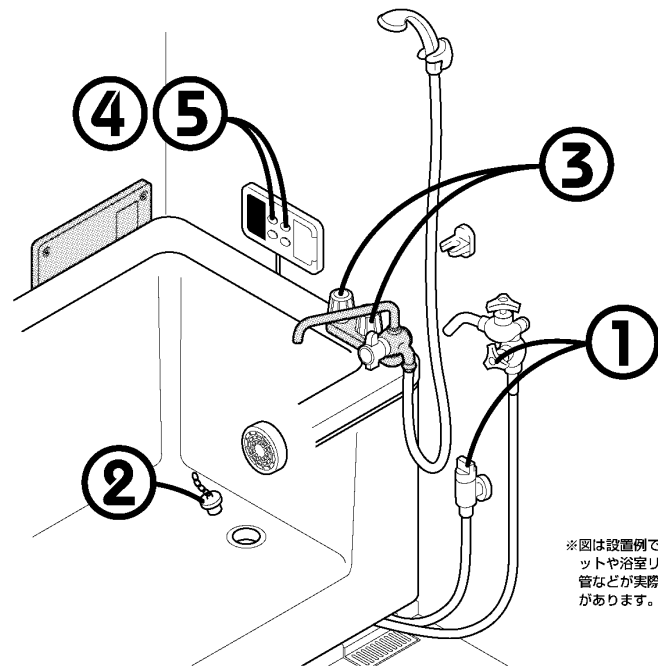
この方法は、機器内と配管内にたまった水を抜くことで凍結を予防します。給湯・ふろ使用後は、給湯器内のお湯が高温になっていますので機器が冷めてから行ってください。

※次の手順で凍結予防の処置を行っても、極度に気温の低いときなど気象条件によっては機器が部分的に凍結して使用できなくなることがあります。

凍結したときは…

☞P51「凍結したときの処置」

❸ 水抜きによる凍結予防



⚠ 注意

やけどに注意

- 出湯管やシャワーから高温のお湯が出ることがありますので、ご注意ください。



高温注意

❶ ガス栓・給水元栓を閉じる。
右いっぱいに回します。

❷ 浴槽の排水栓を抜き、浴槽を空にする。

❸ 全ての給湯栓とシャワーセットの給水栓を全開にする。

配管内に残った水をすべて出してください。

シャワーセットの使用方法については…

☞P17-18「シャワーセット」

❹ 運転を「入」にし、浴室リモコンの（おんき）を押し、空運転を行う。

このまま放置するとリモコンに故障表示が点灯しますが故障ではありません。

運転を「切」にし、再度「入」にすると、故障表示が解除されます。

この操作を浴槽の循環アダプターから水が出なくなるまで繰り返してください。

❺ 運転を「切」にする。

再び使用するまでそのままの状態にしておく。

漏電ブレーカーをコンセントから抜いたり、配電盤のブレーカーを「切」にしたりしないでください。

お願い

水抜きしたあとは

- 水抜きをした後は、浴槽に水をはらないでください。循環アダプターから水が逆流し、水抜き栓からの水漏れや機器の凍結の原因となります。

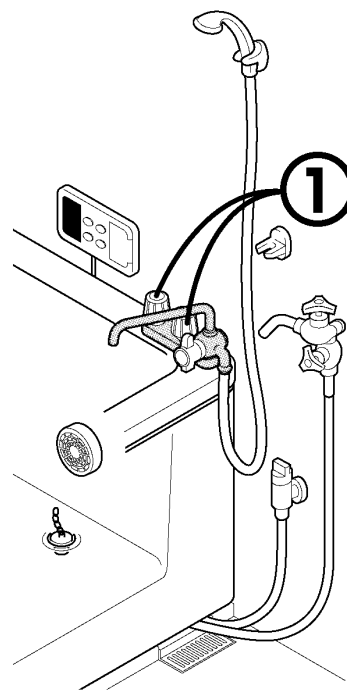
冬期の凍結による破損予防について 凍結予防

凍結したときの処置

- 凍結すると機器は使用できません。
- ガス栓・給水元栓を閉じ、リモコンの **(凍)** を「切」にし、給湯栓を開けて、解凍するのを待ってください。
- 給水元栓を開け、給湯栓を操作して正常に水が出るようになれば、給湯することができます。
- 特に寒い場合など、給湯が可能であっても、ふろ配管が凍結している可能性があります。浴槽への最初のお湯は、出湯管から行ってください。
- 水が出るようになって、機器や配管から水漏れがないかよく確認してから使用してください。階下をぬらすと、近隣に迷惑をかけるだけでなく、多大な修理・補修費用がかかります。これらの費用はお客様の負担となります。水漏れなど異常に気づいたときは…
- ☞ P3「異常時の処置 地震・火災などの緊急のときには」
- 解凍が不十分な状態で **(凍)** や **(解)** を押すと、リモコンに故障表示「502」や「661」が点灯することがあります。こんなときは解凍するのを待って P58「故障表示」の処置をしてください。

再び使用するとき 凍結予防

冬期に長期間使用しなかった場合には、以下の手順で使用を再開してください。機器本体および配管などが凍結している可能性のある場合には、P51「凍結したときの処置」をご覧ください。



① 全ての給湯栓とシャワーセットの給水栓を閉じる。

シャワーセットの使用方法については…
☞ P17-18「シャワーセット」

② P17「初めて使うとき」にしたがう。

※図は設置例です。シャワーセットや浴室リモコン、また配管などが実際とは異なることがあります。

お願い

再び使用するときのご注意

- 凍結などによる水漏れで壁を汚したり、階下をぬらした場合は修理・補修費用はお客様の負担となります。
- 長期間使用しなかった場合、現在時刻・お知らせ音の音量は再セットしてください。
- ☞ P20「時計を合わせる」
- ☞ P43-44「音声やメロディの大きさを変える」

点検のポイントとお手入れ

点検・お手入れ

安全にお使いいただくために、点検とお手入れは定期的に行ってください。
機器などのお手入れは機器が冷めてから行ってください。

日常の点検

点検のポイントー機器周辺の状態

- 機器のまわりおよび給気口・排気口のそばに燃えやすい物はありませんか？
- 給気口・排気口をなにかがふさいでいませんか？詳しくは…
📖P4「引火のおそれのあるものの使用禁止 スプレー缶厳禁」「可燃物に注意」

点検のポイントー機器の状態

- 機器および配管から水漏れはありませんか？
- 機器および配管からガスの臭気はありませんか？
- 運転中に機器から異常燃焼（点火時或使用時にゴーと音がするような燃焼）や異常音は聞こえませんか？
- 機器の外観に異常は見られませんか？
- 万一異常を感じたときは…
📖P2「ガス漏れ時の処置」P3「異常時の処置 地震・火災などの緊急のときには」
- 機器本体には安全に関する注意ラベルが貼ってあります。汚れたり、読めなくなったときはやわらかい布などで汚れを拭き取ってください。また、お手入れの際にははがれないようご注意ください。もしはがれたり読めなくなった場合は、新しいラベルに貼り替えてください。ラベルについては販売店にお問い合わせください。

点検のポイントー機器周辺の状態

- 漏電ブレーカーの漏電表示ランプが点灯していませんか？
- 漏電ブレーカーは正しく作動しますか？月に1回程度、作動確認してください。
📖P16「作動確認をしてください」

お願い

定期点検のすすめ（有料）

- 安心してお使いいただくために、定期的に（年に一回程度）点検を受けていただくことをおすすめします。このとき、排気筒のあるタイプは見えないところにある排気筒の外れ、詰りなどの点検も依頼してください。
📖P60「サービスを依頼されるとき」
- 万一使用中に異常音、排気に不快な臭い、目にしみるなどの異常に気づいたときは…
📖P3「異常時の処置 地震・火災などの緊急のときには」

日常のお手入れ

機器とリモコンのお手入れ

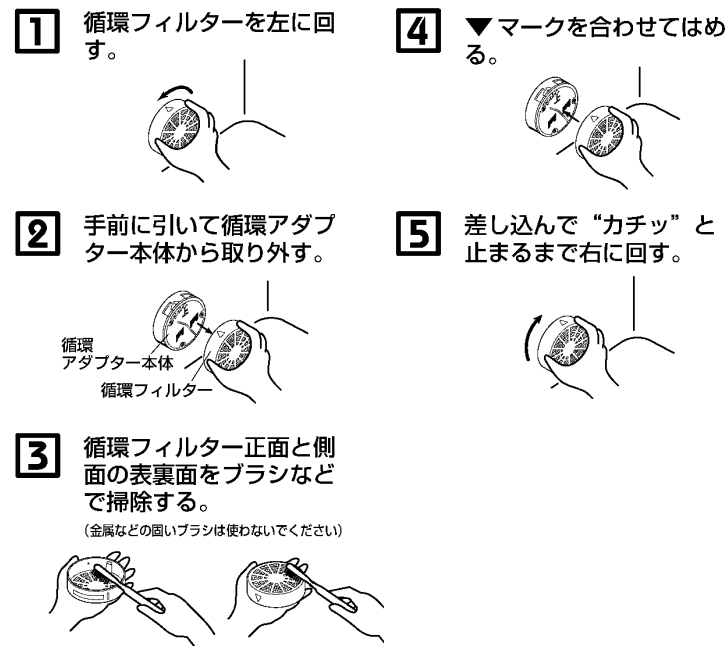
- 機器やリモコンの表面が汚れたときは、台所用中性洗剤（野菜・食器洗い用）を含ませた布で軽く拭き取ってください。台所用中性洗剤（野菜・食器洗い用）以外の洗剤やみがき粉・シンナー・ベンジン・エタノールやたわしなどの硬いものを使用しないでください。表面の光沢や印刷・文字などが消えたりキズがつきます。台所リモコンは防水タイプではありません。浴室リモコンは防水タイプですが、むやみに水をかけないでください。故障の原因となります。
📖P9「お手入れの際の注意」

給湯栓のお手入れ（給湯配管されているお宅）

- 給湯栓の先端に泡沫器が内蔵されているものは、ときどき内部フィルターを掃除してください。詳しくは水栓の取扱説明書をご覧ください。

循環フィルターのお手入れ

- 循環アダプターの循環フィルターは定期的（月2～4回）に掃除してください。



お願い

循環フィルターのお手入れの後は…

- 循環フィルターは元通り確実にに取り付けてください。フィルターが外れていたり、取り付け方が不十分な状態で使用すると機器故障の原因となります。
- 循環フィルター以外は外さないでください。
- これらを守らずに機器が故障したときの修理は、保証期間内でも有料です。

修理を依頼される前に

故障かな？と思ったら

修理を依頼される前に次のことを確認してください。

お湯の温度について

■ 給湯栓を開いてもお湯が出ない

- ガス栓・給水元栓が全開になっていますか？
- 断水していませんか？
- 給湯栓は十分に開いていますか？
- ガスメーター（マイコンメーター）がガスを遮断していませんか？
- LP ガスの場合、ガスがなくなっているかもしれませんか？
- 凍結していませんか？
- 運転スイッチは「切」になっていませんか？

■ 給湯栓を開いてもすぐお湯にならない

- 運搬機から給湯栓まで距離がありますので、お湯が出てくるまで少し時間がかかります。

■ 低温のお湯が出ない

- ガス栓・給水元栓が全開になっていますか？
- 給湯温度設定は適切ですか？（□P23-24）
- 低温のお湯を少量出そうとすると、お湯の温度が高くなります。給湯栓をもっと開いてお湯の量を多くすれば、お湯の温度は安定します。
- 夏期などの水温が高いときには、設定温度より低いお湯が出ることがありますが、異常ではありません。

■ 高温のお湯が出ない

- ガス栓・給水元栓が全開になっていますか？
- 給湯温度設定は適切ですか？（□P23-24）
- 冬期など、水温が低いときに高温のお湯を多く出そうとすると、設定した温度（高温）のお湯が出ない場合があります。給湯栓を少し閉めてお湯の量を少なくすれば、設定したお湯の温度になります。
- 混合水栓をご使用の場合、水が回り込んでお湯がぬるくなることがあります。
- 自動運転のお湯はり中やたし湯運転中に台所などでお湯を使うと、リモコンの表示はそのままでふる設定温度のお湯が出ます。また、湯はり・たし湯運転終了後も、一度お湯の使用をやめるまでは、やけど防止のためふる設定温度のお湯が出ます。

- 一時止水栓付きの混合水栓を使用している場合や全自動洗濯機に混合水栓を接続している場合は、使用后、給湯栓・給水栓を開てください。一時止水栓で止めたままにしたり、全自動洗濯機に接続してある水栓を開けたままにしておくと、他の水栓（洗面所や台所）でお湯を使うとき、水が給湯側に流れ込み、使用する水栓側がお湯にならなかったり、ぬるくなることがあります。

■ 給湯栓を絞ると水になった

- この機器は通水量が毎分2リットル以下になったときには消火します。給湯栓をもっと開いてお湯の量を多くすれば、お湯が出ます。

■ 自動運転をしても浴槽のお湯が設定した温度にならない

- お湯はり中にふる設定温度を低く設定しなおした場合は、実際の沸き上がりの温度は設定温度より高くなる場合があります。
- ふる設定温度は適切ですか？（□P29）

■ 湯温が変動して安定しない

- 運転スイッチを「切」にしてスムーズに通水することを確認した後に給湯栓を閉め、約20秒後に再度操作してください。それでも異常のあるときは故障ですので、お買い上げの販売店またはもよりの大阪ガスご連絡ください。

自動湯はりについて

■ 湯はりの量が設定した湯量にならない

- 浴槽の循環アダプターのフィルターにゴミや髪の毛が詰まっていますか？（□P54）
- ふる水位の設定は適切ですか？リモコンの水位表示はめやすであり、実際の水位とは異なります。（□P30）
- 浴槽によっては高い水位に設定するとお湯があふれることがあります。
- おふろの排水栓はしっかりと閉めてありますか？
- 残り湯が循環アダプターより下にある状態で自動運転をすると、設定水位を低くした場合には、水位が設定よりも高くなる場合があります。

■ 自動運転の湯はり完了まで通常より時間がかかる

- おふろの自動運転中にお湯を使った場合、お湯はりに使うお湯の一部を給湯で使うため、お湯はりに時間がかかります。

■ 自動運転を始めると、にごったお湯が出る

- セルフクリーニング機能がはたらかず、おいだき配管内に残り湯があった場合には、次の自動運転を始めた直後、配管内の残り湯が少し混入します。特に入浴剤をご使用の場合、にごりが目立つことがあります。

■ おいだきができえない おいだき中に消火した

- 浴槽の循環アダプター上部より5cm以上お湯または、水が入っていますか？
- 浴槽の循環アダプターのフィルターにゴミや髪の毛が詰まっていますか？（□P54）

■ 浴槽の循環アダプターからお湯が出たり止まったりする

- 自動スイッチを押すと、残り湯の量を確認するためにポンプが動き、しばらくは循環アダプターからお湯が出たり止まったりします。

■ おふろ沸かし中に、リモコンのふろ燃焼表示が点滅したり、音（燃焼に伴う音）がしたりする

- 機器が湯温調節しているためで、異常ではありません。

■ おふろを沸かすのに時間がかかる

- 浴槽に残り湯がある状態で自動運転やおいだき運転を行うと、浴槽が空のときと比べておふろを沸かすのに時間がかかる場合があります。給湯能力よりもおいだき能力の方が低いためであり、異常ではありません。（浴槽の湯温が低いほど時間がかかります）

■ セルフクリーニング機能がはたらかない

- 次のような場合はセルフクリーニング機能がはたらきません。（□P42）
 - ・ 運転スイッチ「切」の場合
 - ・ ふる自動スイッチ「入」の場合
 - ・ 残り湯が循環アダプター上部より下にある場合
 - ・ おいだき運転で水からおふろを沸かし上げた場合

■ 浴槽の循環アダプターから「ポコ・ポコ」と空気の出る音があることがある

- おいだき配管などにたまった空気が出る音で、異常ではありません。

■ 自動運転の途中で燃焼を中断する

- 浴槽に正確に湯はりをするための間欠運転を行っているためです。（はじめてお使いになるときは、自動運転の水位を確認するため間欠運転を行います）

■ おいだき運転の途中でランプが停止し、給湯燃焼表示が点灯する

- おいだき運転開始時にふる水流スイッチが入らない場合、ポンプへの呼び水のため約6リットルの湯をはるためです。浴槽にお湯（水）がない場合やおいだき配管に空気が溜っていた場合に起こります。

■ 運転終了後もしばらくポンプが回る

- 運転終了後、浴槽のお湯のかくはんのためポンプがしばらく回ります。

■ 保溫中ときどきポンプが回る

- 浴槽のお湯の温度を検知するためときどき回ります。

給湯について

■ お湯が出ない

- ガス栓が全開になっていますか？
- 給水元栓が全開になっていますか？
- 断水していませんか？
- 給湯栓が十分に開いていますか？

■ お湯も水も出ない

- 給水元栓が全開になっていますか？
- 断水していませんか？

■ 給湯栓から出るお湯の量が変わる

- お湯を使用中、他の場所でお湯を使用したり追いだきを同時に使用したりすると、お湯の量が減る場合があります。水道の圧力や配管条件によっては、極端にお湯の量が減ったりお湯が出なくなる場合もありますが、しばらくすると安定します。
- 給湯栓の種類によっては、初め多く出てその後安定するなど、出湯量が変わるものがあります。

■ 給湯栓を急に閉じるとゴツンという音がする

- 水圧が高い地域で、水が急に止まるために発生する音です。ゆっくり操作してください。

修理を依頼される前に

故障かな？と思ったら

リモコンについて

■ 運転ランプが点灯しない

- 漏電ブレーカーがコンセントに差し込まれていませんか？ (□P19)
- 停電していませんか？
- 一度、漏電ブレーカーをコンセントから抜いて再び差し込んでから、再度操作してください。
- 漏電ブレーカーの漏電ランプが点灯していませんか？

■ リモコンの時刻表示が「-:-」になっている

- 停電後、再通電すると表示画面の時刻が「-:-」になります。再度設定をしておしてください。 (□P20)

■ 停電または漏電ブレーカーを抜いた後、給湯温度が変わってしまう

- 停電または漏電ブレーカーを抜いた後、再通電すると給湯設定温度がお買い上げ時の設定に変わる場合がありますので設定しなおしてください。

■ 故障表示が点滅する

- 「故障表示」の項を参照し、それぞれの故障表示に応じた処置を行ってください。それでも点滅するときは故障ですので、お買い上げの販売店またはもよりの大阪ガスへご連絡ください。 (□P58)

その他

■ 使用中に失火した

- ガス栓・給水元栓が全開になっていますか？
- 断水していませんか？
- 給湯栓は十分に開いていますか？
- ガスメーター（マイコンメーター）がガスを遮断していませんか？
- LP ガスの場合、ガスがなくなっているかもしれませんか？

■ お湯が濁って見える

- これは水中に溶け込んでいた空気が熱せられて、大気圧まで急速に減圧されることで細かい泡となって出てくる現象です。ビール・サイダーなどの泡と似た現象であり汚濁とはちがって全く無害なものです。

■ 排気口から白い湯気が出る

- 冬に吐く息が白く見えるように、燃焼排ガス中の水蒸気が小さな水滴に変わり、白い湯気に見えますが、故障ではありません。

■ お風呂を使用していないのに浴槽の循環アダプターからお湯が出る

- 浴槽のお湯（水）を排水したあと、セルフクリーン機能がはたらいた場合、循環アダプターからお湯が出ます。
- 機器内の水が膨張して出てくるため、過圧防止安全装置のはたらきによるもので、異常ではありません。お湯を使うと、機器内にたまっている水が熱で膨張して浴槽内に押し出されることがあります。また、給湯栓を閉じたときに機器内に高い圧力が生じることがあり、このとき機器を保護するため過圧防止安全装置がはたらいて機器内にたまっている水を押し出し、浴槽内に水が流れ出ることがあります。

■ お湯を使うと浴槽の循環アダプターから気泡や少量の水が出る

- 機器内の空気が膨張して出てくるもので、異常ではありません。

■ 出湯停止後しばらくの間ファンの回転音がする、運転スイッチ・おひだしスイッチ・ぬる湯スイッチ・たし湯スイッチを押すと、機器から5～15秒音がする

- 再使用時の点火をより早くするため、出湯停止後もしばらく回転しています。

■ 水が青く見える 浴槽や洗面台が青く変色した

- 水中に含まれるわずかな銅イオンが水中に溶け出して青色の化合物が生成され、水が青く見えたり、浴槽や洗面台が青く変色することがありますが健康上問題ありません。浴槽や洗面台はこまめに掃除することにより、変色しにくくなります。

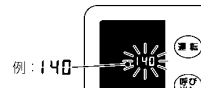
■ ポンプの回転音がする

- おひだし終了後、お湯をまぜるためにポンプがしばらく回ることがあります。
- 予約運転をする場合、予約完了時刻の約1～2時間前に、残り湯をチェックするためのポンプ運転をします。

故障表示

故障かな？と思ったら

機器や使用方法に不具合のあったときは、自動的に燃焼運転を停止し、リモコンの表示画面の時刻表示部に故障表示が点滅します。（リモコンの運転スイッチも緑に点滅します）



こんなとき	こうしてください
002	機器が浴槽の大きさを記憶できませんでした。 (運転) を一度切り、浴槽をカラにしてください。その後、 (運転) を「入」にし、もう一度自動運転をしてください。
032 252	浴槽の排水栓を閉め忘れていないか確認してください。排水栓をきちんと閉じてから、リモコンの (運転) を一度切り、もう一度「入」にしてから操作してください。
110 120	ガス栓が全開になっているか確認してください。ガス栓を開いたらリモコンの (運転) を一度切り、もう一度「入」にしてから操作してください。 ガスメーターにあるマイコンメーターのランプが点滅していないか確認してください。 ● ランプが点滅しているとき ・マイコンメーターの取扱説明書にもとづき、マイコンメーターを復帰させてください。それでもなおランプが点滅するときはガス事業者（供給業者）へご連絡ください。 ● ランプが消えているとき ・下記のところへ機器の修理を依頼してください。
502	断水していないかまたは給水元栓が閉じていないか確認してください。断水しているときは、復帰するまでお待ちください。給水元栓が開いているときは… □P19「初めて使うとき」
140 321 520 710 161 331 610 720 190 350 632 900 312 432 661	リモコンの (運転) を一度切り、5分ほどしてからもう一度「入」にし、操作してください。

上記の操作をしてもなお故障表示が出るときは、
お買い上げの販売店またはもよりの大阪ガスへ修理を依頼してください。

こんなとき	こうしてください
100 故障表示と給湯温度が交互に点滅します。	機器の給排気に異常が生じているため、使用中十分な給湯能力が出ないなど不具合が生じることがあります。なるべく早く下記のところへ修理を依頼してください。
990	燃焼に異常が生じているため使用できません。 下記のところへ修理を依頼してください。
上記の操作をしてもなお故障表示が出るときは、 お買い上げの販売店またはもよりの大阪ガスへ修理を依頼してください。	

※リモコンの故障などの場合は、表示画面が点灯しなくなりますが、お湯を使うことはできるようになっています。ただしこの場合、約50℃の高温のお湯が出ますので、使用には十分ご注意ください。

仕様表

分類名称	ガスふろ給湯器バックイン	
品名	131-R909型	131-R919型
型式名	HOL-1680AQ	HOL-1680AQ-L
※外形寸法図	幅291×奥行510×高さ404 (mm)	
製品質量	21.5kg	
ガス	15A (R1/2)	
接続口	給水・給湯 15A (G1/2B)	
ふろ	13mm 循環ホース接続	
※給湯能力	16～2.5号	
最低作動水压	10kPa (0.102kgf/cm ²) (自動運転時39kPa (0.398kgf/cm ²))	
最低作動水量	2.5L/min	
希望水压	78.5kPa (0.8kgf/cm ²)～785kPa (8.0kgf/cm ²)	
電源	AC100V (60Hz)	
電気関係	※消費電力 177W (60Hz)	
点火方式	連続放電点火方式 (ダイレクト方式)	
制御装置	ガス ガス比例制御	
水	水量比例制御	
電源コード長さ	8 m	
安全装置	立消え安全装置・空だき安全装置・空だき防止装置・停電時安全装置・過熱防止装置・漏電安全装置・過電流防止装置・過圧防止安全装置・ファン回転検出装置・沸騰防止装置	

※給湯能力、消費電力はガス種により多少異なります。

※突出寸法は含みません。

能力表

使用ガス (使用ガスグループ)	1時間当たりのガス消費量 kW (kcal/h)			出湯能力 (L/min)	
	最大	ふろ	給湯	水温+25℃上昇	水温+40℃上昇
13A	43.6 (37,500)	※ 12.2 (10,500)	34.9 (30,000)	16.0	10.0
LPG	43.6 (37,500)	※ 12.2 (10,500)	34.9 (30,000)	16.0	10.0

●本仕様は改良のため予告なしに変更することがあります。

●ガスはJISに規定する標準ガス・標準圧力のときの表示です。

●出湯能力は水温・水压により多少異なります。

※ふろのガス消費量は最大値であり、平均値は 10.5kW (9,000kcal/h) 程度となります。

アフターサービスはお買い上げの販売店またはもよりの大阪ガスへお気軽にお申し付けください。

サービスを依頼されるとき

●まずP55～57の「修理を依頼される前に」、P58「故障表示」をご確認ください。なお異常のあるときは、お買い上げの販売店またはもよりの大阪ガスへお申し付けください。

☐別紙「大阪ガスのお問い合わせ先」

●アフターサービスをお申し付けのときは、次のことをお知らせください。

- 1 お名前・ご住所・電話番号・道順 (近所の目印など)
- 2 品名 131-R909型 / 131-R919型
(機器前面に貼ってある品名ラベルでご確認ください) (例)
- 3 現象 (リモコン表示部の状態または故障表示番号などできるだけ詳しく)
- 4 訪問希望日・時



保証について

- 保証書は別添になっています。「お買い上げ日・販売店名」などの記入をお確かめになり、保証内容をよく読んでください。
- 保証期間経過後の故障については、修理により製品の機能が維持できる場合、ご希望により有料で修理いたします。

機器を移転するとき

- ガス種が異なる地域へ機器を移転されるときは機器の調整、改造が必要となります。販売店または転居先のガス事業者 (供給業者) へご相談ください。ガス種によっては機器の改造ができないことがあります。
- 電源電圧が一致しないときは電気工事店へ電源電圧の変更を依頼してください。
- 増改築などのために機器を移設される場合、工事には専門の技術が必要になりますので、必ず販売店またはもよりの大阪ガスへご連絡ください。
- 移設、移転に伴う調整や工事の費用は有料です。
- 設置場所の選定にあたっては、運転音や振動が大きく伝わらないような場所をお選びください。また、機器本体の排気口からの温風や運転音が隣家の迷惑にならないような場所を選ぶなど、ご配慮ください。足場などを組まなければ修理できないような高所には設置しないよう設置時に販売店にお願いしてください。

補修用性能部品の保有期間について

- この製品の修理用性能部品 (機能を維持するための必要な部品) の保有期間は、製造打ち切り後 10 年です。ただし、保有期間経過後であっても修理用性能部品の在庫がある場合は、有償修理いたします。